

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・業務数量総括表)

令和 6 年度

橋 梁 定 期 点 検 業 務 委 託 そ の 3

北海道帯広市

特 記 仕 様 書

委 託 特 記 仕 様 書

北 海 道 帯 広 市
(都 市 環 境 部 土 木 室 土 木 課)

2024.04

目 次

1.	委託概要
2.	土木事業委託積算基準等
3.	概数
4.	積算情報
5.	委託期間内終了業務
6.	適用
7.	一般事項
8.	管理技術者等の資格について
9.	照査技術者に係る発注者への通知について
10.	業務計画書の作成について
11.	段階確認
12.	貸与する図書等
13.	成果品等
14.	状況報告等
15.	設計業務内容（土木工事全般）
16.	設計業務内容（橋梁補修）
17.	歩道の一般的構造
18.	土壌汚染対策法第4条関係に基づく資料作成
19.	土木工事等に伴う埋蔵文化財保護
20.	法定外の労災保険の付保について
21.	地権者への聞き取り調査について
22.	損傷が深刻な橋梁の報告
23.	橋梁の状態を把握する際の留意事項
24.	産業廃棄物の取扱について
25.	新技術の活用について
26.	その他
別紙	提出成果品一覧

様式	・借受書
	・返納書
→	作図仕様書
→	図面ラベルの詳細
	・ファイルボックスラベル
→	道路敷地境界標
	・打ち合わせ簿
	・立会願書
→	境界杭立会確認書一覧表
→	境界杭立会確認書
→	土地境界立会確認書一覧表
→	土地境界立会確認書
→	リサイクル計画書（詳細設計）
→	リサイクル計画書（積算段階）
	・業務計画書
	・委託業務月報
	・業務スケジュール管理表
	・身分証明書交付願
→	支障物件詳細図
	・段階確認願

本特記仕様書は、次の委託に適用する

1. 委託概要

測量業務	：	現況測量	L =	_____	km
		用地確定測量	L =	_____	ha
		境界標埋設	N =	_____	本
設計業務	：	道路詳細設計	L =	_____	km
		橋梁補修詳細設計	N =	_____	橋
調査業務	：	橋梁定期点検	N =	27	橋
		ボーリング調査	N =	_____	箇所

2. 土木事業委託積算基準等

- (1) 本設計図書は北海道建設部が制定した「土木事業委託積算基準」、~~「下水道事業委託積算基準」~~及び「土木工事工種体系化の手引き」に基づき作成している。
- (2) 「土木事業委託積算基準」及び~~「下水道事業委託積算基準」~~において定められている諸基準を、次のとおり扱っている。
本業務の実施に際して必要となる作業項目については、発注者が想定した現場条件等から各積算基準で定める作業区分により、必要項目を判断し計上しているため、作業項目に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。
- (3) 「土木工事工種体系化の手引き」において定められている事項については、次のとおり扱う。
規格・摘要欄に明示した内容に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。

~~3. 概数~~

- (1) 「概数として扱う数量一覧表に示した数量」は、必要に応じて設計変更するものとする。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
- (2) 概数として扱っている事項の履行に当たっては、業務計画書等提出時に業務担当員と協議すること。
なお、数量の確認ができない場合を除き、履行前に数量を確定すること。

4. 積算情報

本業務の予定価格算出の基礎となる積算基準日及び積算業務期間は、下記のとおりである。

積算基準日 令和 6年 5月 13日

積算業務期間 令和 6年 6月 3日～令和 6年 10月 15日

5. 委託期間内終了業務

次の業務については、次の期日までに終了させること。

設計業務の内

令和 年 月 日まで

6. 適用

- (1) 特記仕様書及び設計図書に記載されていない事項については、帯広市公共測量作業規定（社団法人日本測量協会の公共測量作業規定の準則を準用）又は、北海道建設部制定の『測量調査設計業務等共通仕様書（最新版）』（以下、「共通仕様書」という。）によること。
- (2) 定期点検に係る要領および基準類については、北海道道路メンテナンス会議制定の「北海道市町村橋梁点検マニュアル（案）（最新版）」および国土交通省道路局制定の「道路橋定期点検要領（最新版）」、北海道建設部制定の「橋梁定期点検要領（最新版）」によること。
- (3) 「1. 委託概要」に記載の業務に適用する共通仕様書は、次のとおりとする。

業務名	適用仕様書
測量業務	測量業務共通仕様書
設計業務	設計業務共通仕様書
調査業務	調査業務共通仕様書

各仕様書間で相違がある場合の取り扱いは、業務担当員の指示によるものとする。
 なお、特記仕様書、設計図書及び共通仕様書に記載のない事項については、次の仕様書によること。仕様書間の相違等の扱いは業務担当員の指示による。

策定者	名称	
北海道建設部	北海道建設部土木工事共通仕様書	
国土交通省大臣官房官庁営繕部	公共建築工事標準仕様書	建築工事編
		電気設備工事編
		機械設備工事編
国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室	電気通信設備工事共通仕様書	

- (4) (3) の各共通仕様書に記載されていない事項については、各共通仕様書に係る各要綱、示方書及び指針等に準拠することとする。その適用にあたっては、その都度業務担当員と協議すること。

7. 一般事項

- (1) 業務実施中は、交通、保安に万全を期すとともに、道路使用許可等の届出を遅滞なく提出すること。第三者に損害を与えた場合は受注者の責任により解決するものとする。
- (2) 業務の支障となる軽微な工作物等は、受注者の負担において撤去することとし、重機などを使用する場合は業務担当員と協議すること。
- (3) 本業務における境界石標及び中心石標は別添図のとおりとする。
- (4) 民地の立ち入りについては、道路法第66条のとおりとし、事前に身分証明書の交付を受けること。
- (5) 測量実施中関係官公庁署または地元と交渉を要する場合、もしくは交渉を受けた場合は業務担当員の指示を受けた関係者、甲、乙、三者立会のうえこれを処理するものとする。
- (6) 永久基準点標が工事を施工する際に支障となる場合、道路管理者と移設、廃止等の協議を行い協議簿を作成すること。

8. 管理技術者等の資格について

「1. 委託概要」の項目において、該当業務における管理技術者等の資格要件については、次のとおりとする。
複合の委託業務において、別に記載のある場合を除き、上位の業務の管理技術者を発注者に通知すること。(設計業務>調査業務>測量業務) なお、各業務に対応する資格要件に管理技術者が該当しない業務がある場合は、当該業務に必要な資格要件を有する担当技術者を選任し、業務計画書に記載すること。

(1) ~~設計業務（管理技術者及び照査技術者の資格について）~~

管理技術者及び照査技術者は、技術士又はこれと同等の能力と経験を有する技術者、あるいはシビルコンサルティングマネージャーの資格保有者でなければならない。なお、同等の能力と経験を有する技術者とは、次のいずれかに該当する者で発注者が認める者をいう。

- ① 1級土木施工管理技士
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26条）による大学卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について13年以上の実務経験を有する者。
- ③ 学校教育法による短期大学もしくは高等専門学校卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について15年以上の実務経験を有する者。
- ④ 学校教育法による高等学校卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について17年以上の実務経験を有する者。
- ⑤ 上記各項に掲げるものと同等以上の知識及び技術を有する者。

注) 照査技術者の資格は、委託業務に照査が含まれる場合に適用される。

(2) ~~測量業務（管理技術者の資格について）~~

管理技術者は、測量士の資格保有者でなければならない。

(3) 調査業務（管理技術者及び照査技術者の資格について）

管理技術者は、技術士又はこれと同等の能力と経験を有する技術者、あるいはシビルコンサルティングマネージャーの資格保有者でなければならない。なお、同等の能力と経験を有する技術者とは、次のいずれかに該当する者で発注者が認める者をいう。

- ① 1級土木施工管理技士
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について13年以上の実務経験を有する者。
- ③ 学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について15年以上の実務経験を有する者。
- ④ 学校教育法による高等学校卒業者にあっては建設コンサルタント等業務について17年以上の実務経験を有する者。
- ⑤ 上記各項に掲げるものと同等以上の知識及び技術を有する者。

注) 照査技術者の資格は、委託業務に照査が含まれる場合に適用される。

9. 照査技術者に係る発注者への通知について

本業務を行うにあたっては照査技術者を定め、発注者に通知するとともに、業務の中間段階及び終了時において照査を行った状況を記載した記録簿を提出すること。

10. 業務計画書の作成について

- (1) 受注者は、契約後すみやかに公示用設計図書の検討、現場確認、関係機関への届け出、業務担当員との打合せを行い、契約後15日以内に提出すること。これによりがたいときは、別途協議すること。この場合、提出できない理由書及び説明資料を提出すること。
- (2) 提出しなければ、業務着手(外業)をしてはならない。ただし、業務担当員の承諾を得た場合は、この限りではない。
- (3) 業務計画書に、共通仕様書等に記載のある項目について具体的な作業手順、具体的な作業方法、当該委託で留意すべき事項を記載すること。
- (4) 段階確認事項(特記仕様書等で指示のある箇所)を業務担当員と確認のうえ業務計画書に記載すること。
- (5) 段階確認事項(特記仕様書等で指示のある箇所以外)を業務担当員と協議のうえ業務計画書に記載すること。
- (6) 業務計画書で変更になる部分は、すみやかに業務担当員に提出すること。

11. 段階確認

以下のチェックのある項目において段階確認を行う。また、「段階確認願」を提出することとし、段階確認にて指摘を受けた場合は指摘事項を協議簿に記載しておくこと。

- | | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---|------------------------------|--|
| (1) 業務担当員による確認 | | | | |
| <input type="checkbox"/> 現況測量結果 | <input type="checkbox"/> 数量調査 | <input checked="" type="checkbox"/> 判定区分Ⅲ以上の橋梁の現地確認 | <input type="checkbox"/> その他 | |
| (2) 検査員による確認 | | | | |
| <input type="checkbox"/> 設計図面 | <input type="checkbox"/> 設計報告書 | <input checked="" type="checkbox"/> 橋梁点検調査 | <input type="checkbox"/> その他 | |

12. 貸与する図書等

貸与を受ける図書等については、別添の借受書及び返納書を提出すること。

13. 成果品等

- (1) 提出成果品は、別紙「提出成果品一覧」のとおりとする。
成果品のうち、電子媒体については下記の点に留意の上、提出すること。
ア 電子媒体により、測量及び調査成果品を一式収録すること。写真も含む。(DocuWorks文書、PDF文書等による。またOCRの結果を付加すること。)
イ 電子媒体により、設計成果品を一式収録すること。(DocuWorks文書、PDF文書等による。またOCRの結果を付加すること。)
また、工事数量計算書は表計算ソフトのMicrosoft Excelを使用し、自動計算(セルの文字列から数値と演算子を抜き出して計算する様式)により作成すること。なお、図面はCAD製図基準及びCAD製図基準に関するガイドライン(国土交通省)に準拠して作成することとし、JWCADで編集可能なファイル形式で保存すること。
ウ 電子媒体は、DVDを基本とする。
- (2) 「工事特記仕様書」
土木工事共通仕様書にない事項を工事内容とする場合に記載すること。
内容は、施工管理基準や使用材料の規格値等とし、特定の製品名を記載しないように留意すること。

- (3) 「図面」
材料の規格、材質、強度、仕様等は、図面上に明記すること。構造物線の寸法線とは強弱を持たせるなど、数値が何を指定しているのか明確にすること。設計図は、縮小図(原図含む。)も作成すること。
また、個人情報を守るため図面の土地所有者名をレイヤ分けし、表示せずに提出すること。
- (4) 「報告書」
報告書は、設計の条件、特に考慮した事項、コントロールポイント、検討内容、施工性、上位計画等との整合性、経済性、耐久性、美観、自然環境、社会環境等の要件を適確に取りまとめるほか、標準的な施工計画・仮設計画についても作成するものとする。その他、法令の規制、安全で合理的な維持管理上支障が少ないことがわかるものを抜粋すること。
また、設計に用いた基準、指針、示方書等の出所を明確にし、第三者に求められた場合等に、直ちに説明出来るよう整理し提出すること。

14. 状況報告等

- (1) 委託業務月報を作成し、予定は前月末、実施は翌月初めまでに提出すること。
(2) 委託業務月報に業務スケジュール管理表を添付すること。

—15. 設計業務内容（道路設計）—

- (1) 現地調査
現況測量結果を考慮し、設計に必要な細部の調査を行うこと。
- (2) 設計計画
現況測量によって作成された各種図面に設計計画を立てる。また、使用材料の銘柄及び規格を明示すること。
- (3) 平面及び縦断設計
設計計画に基づき立案された各種図面に、詳細平面図及び詳細縦断図（起終点前後50m程度の高さを確認すること。）を作成すること。
- (4) 横断設計
詳細横断図を作成すること。〈例〉各宅地取付、高低などの詳細図等
- (5) 小構造物の設計（排水設計等）
水排水等、必要な構造物の設計を行ない、必要に応じて排水系統図を作成すること。また、設計に関し経済効果などを考慮した管種の選定及び、雨水桝などの地下埋設構造物が凍上の影響を受けない設計とすること。
- (6) 照明施設の設計
照明灯の位置（交差点）及び照度を計算すること。
- (7) 植栽計画
道路として以下のことを十分に考慮した設計とすること。
・修景効果 ・植栽の有無 ・維持管理のしやすさ ・緑の基本計画との整合性
- (8) 数量計算書の作成
「土木工事数量算出要領」（北海道建設部）に基づき、設計数量を算出すること。特に土工事については数量が重複しないよう注意すること。また、公共と単独の区分や、年度が分かれる分割設計が必要な場合があるので、数量の算出にあたっては、業務担当員と十分協議すること。規格や寸法、数値は正確に記載し、出所（図面、数量計算書、拾い図など）を明記すること。
数量集計表、数量の算出について、北海道建設部 土木工事工種体系化の手引き、土木工事数量算出要領、積算基準書に従って作成すること。積算基準(施工パッケージ)に準じていないものや内容に不備があった場合は再作成すること。

- (9) コストプランニングの作成
概算設計書に基づき本工事の概算コストを作成すること。単価策定にあたり、見積書の徴取が必要な場合は、使用する資材や歩掛等の規格や仕様を別途記載すること。
- (10) 設計計算書等
設計計算に使用した理論、公式、設計基準の引用文献及び計算根拠を明記すること。＜例＞雨水流量、管渠決定、照度の計算等
- (11) リサイクル計画書の作成について
建設副産物の発生抑制・減量化を図る設計に努めると共に、再資源化等の利用促進について検討を行い、リサイクル計画書（別添2・3）を作成すること。
- (12) その他
各関係機関と協議した場合は、その記録簿を作成すること。その他問題が生じた場合は業務担当員と十分に協議すること。

—16. 設計業務内容（橋梁補修設計）—

- (1) 損傷箇所の確認調査
補修設計に先立ち、貸与する過年度の橋梁点検調査書の成果などを踏まえ、近接目視により橋梁全体の損傷状況の確認を行い、データ整理、損傷図作成、補修箇所の抽出、損傷原因の考察、報告書作成を行う。
過年度の点検結果に記載がない損傷がある場合、あるいは記録されている損傷が進行している事などが確認された場合には速やかに業務担当員に報告し、その対応について協議すること。
- (2) 施工計画
当該業務で対象とする補修項目に応じて、足場・支保工の設置、交通規制等の施工計画に立案する。併せて、工程計画、施工要領、施工計画図の作成を行う。
施工計画の立案にあたっては、現地の交通、周辺環境、現場条件に十分に配慮すること。また、図面には、施工時に配慮すべき事項により記載することとする。
- (3) 設計計画
補修・補強工法は、橋梁の構造、環境条件、当該業務で実施する損傷確認調査、その他条件を勘案し、各補修・補強検討項目について構造特性、施工性、経済性、耐久性等、総合的な観点から特徴や課題を整理し、比較検討して選定する。
- (4) 設計図の作成
工事発注時に使用する図面の作成を行う。
橋梁一般図を作成し、河川条件、施工条件等を記入する。また、損傷図を作成し、数量を求めることができる情報を記入する。（ひびわれについては、幅、延長を記入）
- (5) 数量計算書の作成
各項目における設計数量の算出を行う。
数量算出及び取りまとめ方法については、「北海道建設部土木工事数量算出要領」、「北海道建設部土木工事工種体系化の手引き」によること。これらの要領によりがたい事項については業務監督員と協議を行うこと。
- (6) 概算工事費の算出
当該工事における概算工事費を算出する。
見積により単価を策定する場合には、規格（形状寸法、品質等）、見積条件、見積有効期限、支払条件、取引数量、納入時期荷渡場所を明示すること。なお、成果品として収める際は、積算システムで算出し、帳票も出力すること。
- (7) 関係機関との協議
施工条件、交差物等から必要となる関係機関（河川管理者等）との協議資料を作成する。

(8) 報告書作成

設計業務の成果として、損傷箇所の確認調査結果、設計計算書、設計図面、数量計算書、概算工事費、施工計画書等について取りまとめたものを作成する。

なお、橋梁の損傷状態とその原因の考察、設計条件に基づく補修工法選定の経緯、構造各部の検討内容及び問題点、特に考慮した事項、河川の交差条件、設計計算の主要結果・主要材料、工事数量の総括、施工段階での注意事項、検討事項についての確に解説して取りまとめた設計概要書の作成を行うこと。

設計に用いた基準、指針、示方書等の何を根拠に使用したかを明らかにし、第三者に求められた場合に、直ちに説明できるように整理・製本し提出すること。

報告書の作成にあたっては、業務担当員と協議したうえで作成すること。

(9) 設計照査

下記に示す事項を標準として照査を行う。

① 基本条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報の収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。

② 施工にあたり、埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が設計計画に反映されているかの照査を行う。

③ 設計方針及び設計手法が適切であるかの照査を行う。また、施工方法の確認を行い、施工時において、品質上・安全上の配慮すべき事項について確認を行う。施工時に留意すべき事項について、図面上に注記されているかについて照査を行う。

④ 設計計算、設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査を行う。構造細目等についての照査を行い、基準等で定められているものについては、これとの整合性を図る。新たに、既設構造物に部材等を取り付ける場合には取り合いについて照査を行うとともに、定着部等が劣化の原因とならないように照査を行う。

(10) リサイクル計画書の作成

建設副産物の発生抑制・減量化を図る設計に努めるとともに、再資源化等の利用促進について検討を行い、リサイクル計画書(別添2)を作成する。

(11) 設計協議

初回打合せ、中間打合せ5回、成果品納入時の計7回とし、協議時期については業務計画書に記載すること。

(12) その他

各関係機関と協議した場合はその記録簿を作成すること。その他問題が生じた場合は業務担当員と十分に協議すること。

—17. 歩道の一般的構造—

歩道の一般的構造については、「帯広市道路の構造の技術的基準等を定める条例及び施行規則」、「帯広市道路移動等円滑化基準条例」及び「歩道の一般的構造に関する基準について」(平成17年2月3日付、国都街第60号の2、国道企第102号の2、国土交通省都市・地域整備局長、道路局長通達)により設計し、バリアフリー及びユニバーサルデザインに配慮した設計にすること。(詳細は業務担当員と協議)

ただし、前後区間や背後地の土地利用等との整合及び冬期道路管理状況等をふまえ、本仕様書以外の形式を採用せざるを得ない場合はこの限りではない。

また、点字ブロックの設置については、福祉担当部署や関係団体等の意見聴取を行い、設置の可否について、業務担当と協議すること。

—18. 汚染対策法第4条関係に基づく資料作成—

土壌汚染対策法第4条関係に基づき、3,000m²以上の掘削をする工事となる場合、一定規模以上の土地形質変更届出のための資料を作成すること。

19. 土木工事等に伴う埋蔵文化財保護

設計内容が次のいずれかに該当する場合、埋蔵文化財保護のための事前協議資料を作成し提出すること。

- (1) 事業計画区域の全部または一部が、埋蔵文化財包蔵地の周知資料に記載の所在地番、位置図または略図のいずれかに合致する。
- (2) 計画区域の全部または一部が、埋蔵文化財包蔵地の周知資料に記載の所在地番、位置図または略図のいずれかに接する。
- (3) 計画区域の総面積が1ヘクタール以上の場合。
- (4) 世界文化遺産（暫定一覧表に記載された資産を含む。）の緩衝地帯に該当する場合。
- (5) 市町村において、埋蔵文化財が発見される可能性が高いと判断し、図面に明示・公開している区域。

20. 法定外の労災保険の付保について

本委託業務の受注者は、下記に従い、「法定外の労災保険」に付さなければならない。

- (1) この特記仕様書における「法定外の労災保険」とは、従業員等の業務上の災害によって身体の障害（後遺障害、死亡を含む）を被った場合に、法定労災保険の給付に上乗せして雇用者が従業員等又はその遺族に支払う金額に対し、保険会社が雇用者に保険金を支払うことを定める契約を言う。
- (2) 受注者は、本委託業務の委託期間を包含する保険期間による「法定外の労災保険」（以下、「法定外労災保険」）を締結しなければならない。本委託業務に係る契約締結時において「法定外労災保険」の契約を締結していない場合は、業務着手の前に「法定外労災保険」を締結すること。
- (3) 受注者は「法定外労災保険」の保険証券の写しもしくは加入証明書の原本または写しを、業務着手の前に、業務担当員へ提出しなければならない。
- (4) 契約書22条に基づき本委託業務の期間を変更したことにより、委託期間が「法定外労災保険」の保険期間外に及んだ場合、受注者は速やかに変更後の委託期間による保険期間の変更又は保険の追加契約を行い、変更又は追加して契約した「法定外労災保険」の保険証券の写し又は加入証明書の原本を、業務担当員へ提出しなければならない。
- (5) 本委託業務で求める「法定外労災保険」については、保険契約に定める保険金額の多寡や特約の有無等の契約内容は問わず、保険契約の事実のみを求めるものとする。

21. 地権者への聞き取り調査について

民地への取付道路や乗り入れ協議に際しては、車両の駐車台数や利用状況など聞き取り調査を実施するとともに、帯広市承認工事審査基準に基づき詳細図を作成し、監督員と協議後、地権者に確認すること。

なお、地権者からの要望等については、資料を作成し、業務担当員と協議の上、業務担当員同行のもと地権者と協議すること。

22. 損傷が深刻な橋梁の報告

橋りょう点検の結果から、安全で円滑な交通の維持が困難であり、直ちに緊急対策を実施する必要がある橋梁を発見した場合は、部位部材の評価単位毎、点検項目毎の損傷の状況を把握すると同時に、業務担当員にすみやかに報告すること。

23. 橋梁の状態を把握する際の留意事項

橋梁点検にあたり、できるだけ適切に状態の把握を行うことが出来るよう、以下の点に留意すること。

- (1) 土砂等の堆積や植生等がある場合は、取り除いてから状態の把握を行うこと。
- (2) 腐食片、うき・剥離等がある場合は、取り除いてから状態の把握を行うこと。

~~24. 産業廃棄物の取扱について~~

- (1) 鋼桁（防護柵等）の塗膜を採取、分析した結果、基準値以上の「鉛、クロム、PCB」が一つでも含まれていた場合、施工計画（足場、板張り・シート防護、産業廃棄物処分場、処分場までのルート等）を作成すること。
- (2) 採取した塗膜片にPCBが検出された場合は、業務担当員と協議すること。

25. 新技術等の活用について

定期点検の効率化や高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減などを図るため、新技術等の活用について検討すること。
検討した新技術等については、技術の概要や適用性、費用効果などを整理した上で業務担当員と協議すること。
また、検討内容については、新技術の活用有無に関わらず、検討資料を成果として提出すること。

26. その他

橋梁点検車を使用する場合は交通誘導警備員を2人、交代要員を1人配置すること。

橋梁に新たな損傷が確認された場合は、業務担当員と現地を確認すること。

なお、必要と認められる対策については設計変更の対象とする。

点検結果をとりまとめた後、北海道市町村橋梁管理システム（HOCTEC）に点検データを登録すること。

土質調査業務において取得した地盤情報データは、国土地盤情報センターに提出し、検定を受け、国土地盤情報データベースに登録すること。

令和 年 月 日

借 受 書

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について借受けました。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市都市環境部土木室土木課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

注意事項

- ・帯広市個人情報保護条例第4条（事業者の責務）に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
- ・借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
- ・借受品の転貸は絶対にしないこと。

当該借受品の貸出しについて確認しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名

令和 年 月 日

返 納 書

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について返納いたします。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市都市環境部土木室土木課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

当該借受品の返納について確認しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名

ファイルボックス 表面ラベル

	F I L E B O X
予算名 道路局・都市局・単独 →	単独／公共
調査年度 →	令和 年度
委託業務名 {	
路線名 路線番号 →	
位置図を貼り、調査ヶ所を明示する事。 }	<位置図>
工事完了の場合は完に赤丸。未完の場合は未に黒丸。その後完了した場合、未を黒線で消し完に赤丸。 {	(完 ・ 未完)
業務担当員名 →	(担当)
課 名 →	所属部署 土木課
	保存年月 永・10・5・3 年 保存満期 年 月

ファイルボックス 裏面ラベル

	FILE BOX
課名	土木課
業務担当員名	(担当)
調査年度	令和年度
委託業務名	
路線名 路線番号	
位置図を貼り、調査ヶ所を明示する事。	<位置図>
	No
受注者名	(株) 測量
受注者担当者名	(担当)

打ち合わせ簿

(第 回)										
委託名										
件名										
内容										
<input type="checkbox"/> 添付資料名										
<p>【監督員】 令和 年 月 日</p> <p>【上記事項について】 <input type="checkbox"/> 指示、 <input type="checkbox"/> 承諾、 <input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 通知、 <input type="checkbox"/> 受理 する。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務内容の変更の対象と <input type="checkbox"/> しない。</p> <p style="padding-left: 100px;"><input type="checkbox"/> する。ただし、詳細については別途指示する。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務内容の変更の対象とするか、後日指示する。</p> <p><input type="checkbox"/> 特記事項</p>										
<p>【受注者】 令和 年 月 日</p> <p>【上記事項について】 <input type="checkbox"/> 了解しました。 <input type="checkbox"/> 承諾願います。</p> <p style="padding-left: 100px;"><input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 提出、 <input checked="" type="checkbox"/> 報告 します。</p> <p><input type="checkbox"/> 特記事項</p>										
業務委託料		今回の変更による増減額		累計増減額		合計見込額			備考	
						千円				
確認欄	部長	室長	課長	課長補佐	係長	係	係	業務担当員	担当技術者	管理技術者

注：該当する□に✓を記入すること。

「内容」について、記載欄が不足する場合は別紙への記載を可能とする。

立 会 願 書

令和 年 月 日

(業務担当員) 様

(受注者名)
管理技術者名

下記項目について、立会いをお願いします。

委託業務名	
項 目	内 容
希 望 日 時	令和 年 月 日 時

令和 年 月 日

上記の立会いについて、以下のとおり実施します。

業務担当員

実施日時	令和 年 月 日 時から	実施者名	
------	--------------	------	--

(主 旨)

本様式は、設計図書において受注者が業務担当員の立会いを受ける必要がある場合に、業務担当員に提出するものである。

- 注 1 本様式は管理技術者が保管することとし、業務担当員はその写しを受け取ること。
2 立会いの内容については、打ち合わせ簿にて明らかにすること。

業務計画書

令和 年 月 日

帯広市長 米沢 則寿 様

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地
氏名 株式会社 〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇

委託業務名

上記委託業務について、業務計画書を下記のとおり提出します。

- 業務概要
- 実施方針
- 実施計画
- 工程表
- 業務組織計画
- 測量作業員名簿
- 測量作業時、主要機械
- 設計作業時、主要機械
- 打合せ計画
- 成果品目録
- 使用する主な図書及び基準
- 連絡体制(緊急時を含む)
- 照査計画
- その他

上記委託業務について、業務計画書を受理しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名 都市環境部土木室土木課

課長	課長補佐	係長	係	係

課長	課長補佐	係長	係	係

様式1-1号

委託業務月報

予定・実施
令和 年 月 日～令和 年 月 日

委託業務名								
受注者		〇〇株式会社		進 捗 率	先月まで	%	出来高概要	
管理技術者					本月末	%		
					計	0		%
業務担当員								
日	曜日	天候	予 定		実 績		備 考	
			業務・作業内容	予定どおり	変更実施内容			
1	日							
2	月							
3	火							
4	水							
5	木							
6	金							
7	土							
8	日							
9	月							
10	火							
11	水							
12	木		打合せ	○				
13	金		盆休暇	×	※変更業務内容を記載			
14	土		〃	○				
15	日		〃	○				
16	月		〃	○				
17	火		計画準備	○				
18	水		〃	○				
19	木		〃	○				
20	金		〃	○				
21	土		〃	○				
22	日		休	○				
23	月		資料収集	○				
24	火		〃	○				
25	水		〃	×				
26	木		〃	×				
27	金		〃	×				
28	土		休	○				
29	日		〃	○				
30	月		踏査(立ち入り挨拶含む)	○				
31	火							

進捗率
予定は先月までを記載し他を空欄とする。
実施は全てを記載する。

令和 年 月 日

道路管理者
帯広市長 米沢 則寿 様

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地

氏名 株式会社 〇〇

身 分 証 明 書 交 付 願

業 務 名 _____

上記業務の実施に当たり、土地への立ち入りのため、道路法第66条第1項の規定に基づく身分証明書について、次のとおり交付願います。

記

氏 名	職 名	生年月日 (年齢)	交 付 期 間
例) 帯広 太郎	課長	S〇〇,〇〇,〇〇 (〇〇歳)	交付された日～ 令和〇〇年〇〇月〇〇日

令和 年 月 日

業務担当員

様

(受注者名)

管理技術者

段 階 確 認 願 (第 回)

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

業務名		実施希望日	令和 年 月 日
項目			

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

業務担当員

実施日時	令和 年 月 日 時から	実施者名	
実施方法	<input type="checkbox"/> 臨 場、 <input type="checkbox"/> 机 上、		
特記事項			

令和 年 月 日 の段階確認の結果、設計図書のとおり測量・設計されて

いる。 いない。 詳細については、別途指示する。

令和 年 月 日

業務担当員

(主 旨)

本様式は、受注者が段階確認を受ける必要がある場合に業務担当員に提出するものである。

(作成上の注意)

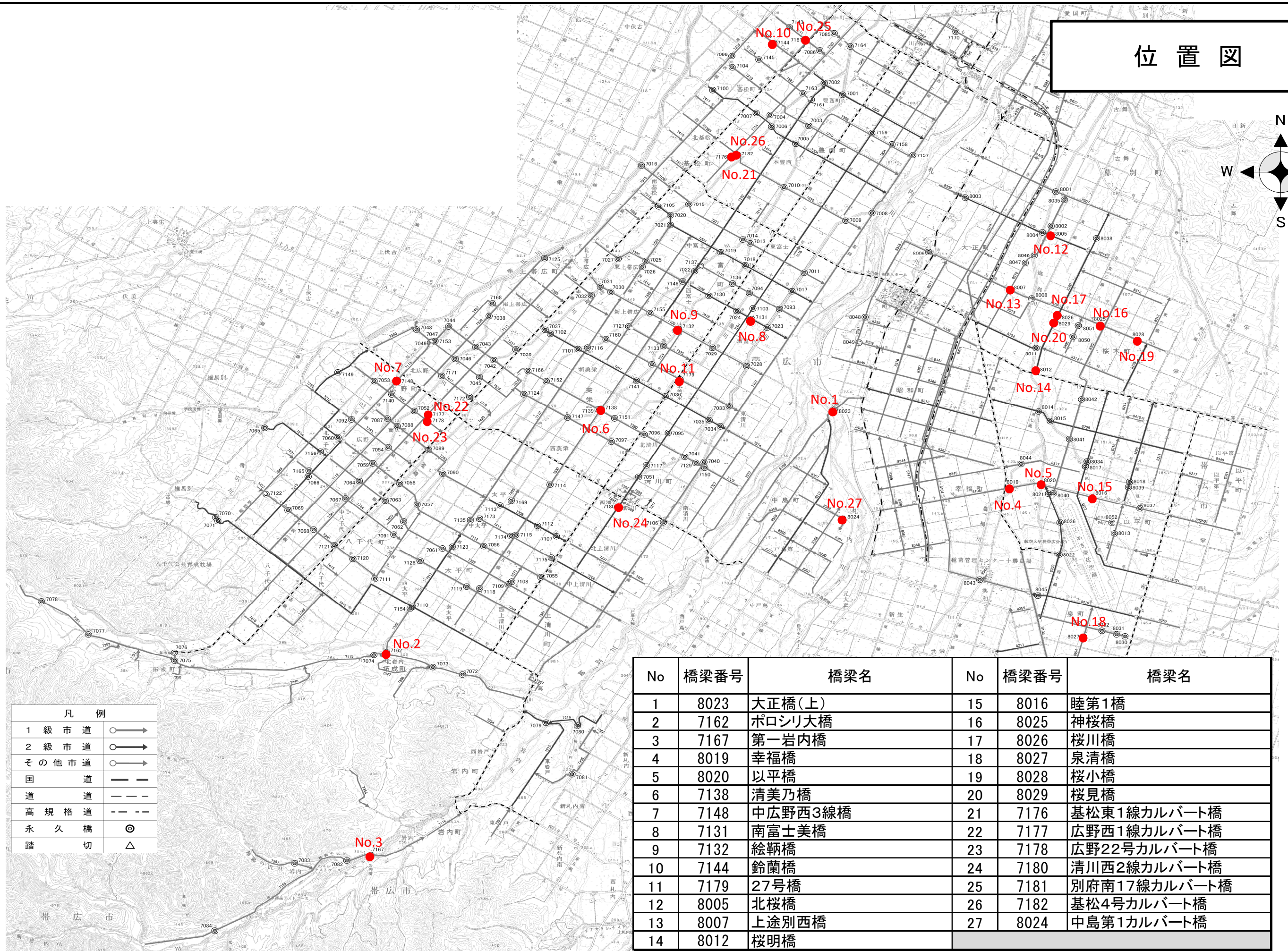
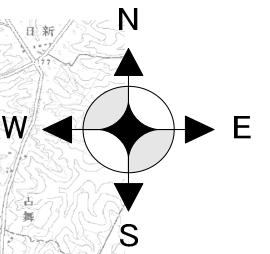
該当する□内にレを記入すること。

位

置

図

位置図



凡 例	
1 級市道	○→
2 級市道	○→
その他市道	○→
国 道	— — —
道 道	— — —
高規格道	— — —
永 久 橋	◎
踏 切	△

No	橋梁番号	橋梁名	No	橋梁番号	橋梁名
1	8023	大正橋(上)	15	8016	睦第1橋
2	7162	ポロシリ大橋	16	8025	神桜橋
3	7167	第一岩内橋	17	8026	桜川橋
4	8019	幸福橋	18	8027	泉清橋
5	8020	以平橋	19	8028	桜小橋
6	7138	清美乃橋	20	8029	桜見橋
7	7148	中広野西3線橋	21	7176	基松東1線カルバート橋
8	7131	南富士美橋	22	7177	広野西1線カルバート橋
9	7132	絵鞆橋	23	7178	広野22号カルバート橋
10	7144	鈴蘭橋	24	7180	清川西2線カルバート橋
11	7179	27号橋	25	7181	別府南17線カルバート橋
12	8005	北桜橋	26	7182	基松4号カルバート橋
13	8007	上途別西橋	27	8024	中島第1カルバート橋
14	8012	桜明橋			

業 務 数 量 総 括 表

業務名	橋梁定期点検業務委託その3
-----	---------------

帯広市都市環境部土木室土木課

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務名 橋梁定期点検業務委託その3 (当初) 業種 土木設計業務		
						項目 道路調査		
						摘要		
						名称	単位	数量
道路調査		式		1				
道路調査		式		1				
橋梁定期点検		式		1				
計画準備	橋長：15m以上	橋		5		計画準備	橋	1
計画準備	橋長：15m未満	橋		22		計画準備	橋	0.8
協議資料作成		機関		1		協議資料の収集	機関	1
						協議資料の作成	機関	1
近接目視点検	大正橋(上)	橋		1		現地調査	径間	5.3
						点検調書の作成	径間	4.9
						点検・診断結果の照査・検討	径間	4.9

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務名 橋梁定期点検業務委託その3 (当初) 業種 土木設計業務		
						項目 道路調査		
						摘要		
						名称	単位	数量
近接目視点検	ポロシリ大橋	橋		1		現地調査	径間	2.4
						点検調書の作成	径間	2.2
						点検・診断結果の照査・検討	径間	2.2
近接目視点検	第一岩内橋	橋		1		現地調査	径間	1.2
						点検調書の作成	径間	1.1
						点検・診断結果の照査・検討	径間	1.1
近接目視点検	幸福橋 外1橋	橋		2		現地調査	径間	0.9
						点検調書の作成	径間	0.9
						点検・診断結果の照査・検討	径間	0.9
近接目視点検	清美乃橋 外1橋	橋		2		現地調査	径間	0.6
						点検調書の作成	径間	0.6
						点検・診断結果の照査・検討	径間	0.6

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務名 橋梁定期点検業務委託その3 (当初) 業種 土木設計業務		
						項目 道路調査		
						摘要		
						名称	単位	数量
近接目視点検	南富士美橋 外12橋	橋		13		現地調査	径間	0.5
						点検調書の作成	径間	0.5
						点検・診断結果の照査・検討	径間	0.5
近接目視点検	基松東1線カルバート橋 外6橋	橋		7		現地調査	径間	0.4
						点検調書の作成	径間	0.5
						点検・診断結果の照査・検討	径間	0.5
打合せ		式		1				
打合せ協議		式		1		< 1 式当たり >		
						業務着手時	回	1
						中間打合せ	回	2
成果品納入時	回	1						
直接経費		式		1				
直接経費		式		1				
機械経費(橋梁定期点検)		式		1				

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務名 橋梁定期点検業務委託その3 (当初) 業種 土木設計業務 直接経費		
						摘要		
						名称	単位	数量
(機械経費(橋梁定期点検))		(式)		(1)		< 1 式当たり > (橋梁点検車運転費)	(台・日)	(4.5)
安全費(橋梁定期点検)		式		1				
(安全費(橋梁定期点検))		(式)		(1)		< 1 式当たり > 交通誘導警備員B	人	15
印刷製本費		式		1				
印刷製本費		式		1		< 1 式当たり > 印刷製本費	式	1
直接原価		式		1				
その他原価		式		1				
業務原価		式		1				
一般管理費等		式		1				
設計業務価格		式		1				
消費税相当額		式		1				

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務委託料		
						業務費計		
						摘要		
						名称	単位	数量
業務費計		式		1				

公 共

2024年度施行

見積用

橋梁定期点検業務委託その3 委託業務設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	23-18-A0-0312-0	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	業務		
入札日(開札日)	2024年 5月28日		
歩掛適用年月	2024年 5月13日		
単価適用年月	2024年 5月13日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、土幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・土幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	(係数ランク 1)		

積算時想定業務期間	2024年 6月 3日 ~ 2024年10月15日 (135日)		
工期の設定	通常工期	実施工期: 135日	完成期限: 2024年10月15日
冬期労務補正	2024年 5月 ~ 2024年10月	冬期労務補正: なし	時間的制約: 時間的制約無し

2024/05/02 14:04:09

業務概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
橋梁長寿命化事業	帯広市 昭和町西1線79番地 外	中島・昭和線(8108) 外	大正橋(上)(8023) 外

費 目	測量及び試験費	橋梁定期点検業務委託その3
-----	---------	---------------

業 務 概 要	No	当 初	変 更
	1	橋梁定期点検 N=27箇所	
	2	橋長：15m以上 5 橋	
	3	橋長：15m未満 22 橋	
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

委託先	建設コンサルタント		
測量業務	諸経費率	しない	
測量業務（竣工平面図）	諸経費率	しない	
地質調査業務（一般）	諸経費率	しない	
地質調査業務（解析）	その他原価の割合（ ）	しない	35%
	一般管理費等の割合（ ）	しない	35%
設計業務	その他原価の割合（ ）	しない	35%
	一般管理費等の割合（ ）	しない	35%

設計内訳書

業務名	橋梁定期点検業務委託その3		当 初	業 種 項 目	土木設計業務 道路調査			
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路調査		式	1					
道路調査		式	1					
橋梁定期点検		式	1					
計画準備	橋長：15m以上	橋	5					単-1号
計画準備	橋長：15m未満	橋	22					単-2号
協議資料作成		機関	1					単-3号
近接目視点検	大正橋（上）	橋	1					単-4号
近接目視点検	ポロシリ大橋	橋	1					単-5号
近接目視点検	第一岩内橋	橋	1					単-6号
近接目視点検	幸福橋 外1橋	橋	2					単-7号
近接目視点検	清美乃橋 外1橋	橋	2					単-8号
近接目視点検	南富士美橋 外12橋	橋	13					単-9号

設計内訳書

業務名	橋梁定期点検業務委託その3		当 初	業 種 項 目	土木設計業務 道路調査				
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
近接目視点検	基松東1線カルバート 橋 外6橋	橋	7					単-10号	
打合せ		式	1						
打合せ協議		式	1					単-11号	
直接経費		式	1						
直接経費		式	1						
機械経費(橋梁定期点検)		式	1						
機械経費(橋梁定期点検)		式	1					単-12号 P2	
安全費(橋梁定期点検)		式	1						
安全費(橋梁定期点検)		式	1					単-13号 P2	
印刷製本費		式	1						
印刷製本費		式	1					単-14号	
直接原価		式	1						

設計内訳書

業務名	橋梁定期点検業務委託その3		当 初	業 種 項 目	設計業務 その他原価			
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
その他原価		式	1					
業務原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
設計業務価格		式	1					
消費税相当額		式	1					
業務費計		式	1					

諸経費計算書

業務名

測量業務

項目	金額・率(%)
直接測量費	
非対象額	
管理費区分9(成果検定費等)	
対象額	
諸経費率	
諸経費(計算額)	
竣工平面図作成の対象額(労務費、直接人件費)	
竣工平面図作成の諸経費率	
竣工平面図作成の諸経費(計算値)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額(管理費区分A+B+D)	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等計上額	

地質調査業務

一般調査業務

項目	金額・率(%)
純調査費(直接調査費及び間接調査費)	
非対象額	
管理費区分9(諸経費の非対象)	
対象額	
諸経費率	
諸経費(計算額)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額(管理費区分A+B+D)	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等計上額	

諸経費計算書

(当 初)

業務名 2024年度 橋梁定期点検業務委託その3

地質調査業務
解析調査業務

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額(-)	
管理費区分9・1(一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

設計業務 建設コンサルタント

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額(-)	
管理費区分9・1(一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

内訳書 < データ無し >

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
計画準備	橋長：15m以上	橋	1			WYB00001 管理費区分 無 単-15号
計						
単価						

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
計画準備	橋長：15m未満	橋	0.8			WYB00002 管理費区分 無 単-16号
計						
単価						

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	協議資料作成				機関	数量	1	単価
規格					単位			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
協議資料の収集		機関	1			WYB00003 管理費区分 無 単-17号		
協議資料の作成		機関	1			WYB00004 管理費区分 無 単-18号		
計								
単価								

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
近接目視点検		橋				
大正橋(上)		単位			1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現地調査		径間	5.3			WYB00130 管理費区分 無 単-19号
点検調書の作成		径間	4.9			WYB00131 管理費区分 無 単-20号
点検・診断結果の照査・検討		径間	4.9			WYB00132 管理費区分 無 単-21号
計						
単価						

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
近接目視点検		橋				
ポロシリ大橋		単位			1	単価
現地調査		径間	2.4			WYB00133 管理費区分 無 単-22号
点検調書の作成		径間	2.2			WYB00134 管理費区分 無 単-23号
点検・診断結果の照査・検討		径間	2.2			WYB00135 管理費区分 無 単-24号
計						
単価						

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
近接目視点検		橋				
第一岩内橋		単位			1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現地調査		径間	1.2			WYB00136 管理費区分 無 単-25号
点検調書の作成		径間	1.1			WYB00137 管理費区分 無 単-26号
点検・診断結果の照査・検討		径間	1.1			WYB00138 管理費区分 無 単-27号
計						
単価						

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
近接目視点検		橋				
幸福橋 外1橋		単位			1	単価
現地調査		径間	0.9			WYB00139 管理費区分 無 単-28号
点検調書の作成		径間	0.9			WYB00140 管理費区分 無 単-29号
点検・診断結果の照査・検討		径間	0.9			WYB00141 管理費区分 無 単-30号
計						
単価						

1次単価表

単-8号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
近接目視点検						
規格	清美乃橋 外1橋				1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現地調査		径間	0.6			WYB00142 管理費区分 無 単-31号
点検調書の作成		径間	0.6			WYB00143 管理費区分 無 単-32号
点検・診断結果の照査・検討		径間	0.6			WYB00144 管理費区分 無 単-33号
計						
単価						

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
近接目視点検		橋				
規格	南富士美橋 外12橋	単位			1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現地調査		径間	0.5			WYB00145 管理費区分 無 単-34号
点検調書の作成		径間	0.5			WYB00146 管理費区分 無 単-35号
点検・診断結果の照査・検討		径間	0.5			WYB00147 管理費区分 無 単-36号
計						
単価						

1次単価表

単-10号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
近接目視点検	基松東1線カルバート橋 外6橋	橋			1	
現地調査		径間	0.4			WYB00148 管理費区分 無 単-37号
点検調書の作成		径間	0.5			WYB00149 管理費区分 無 単-38号
点検・診断結果の照査・検討		径間	0.5			WYB00150 管理費区分 無 単-39号
計						
単価						

1次単価表

単-11号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	式	単位	数量	単価	金額	単価	摘要
打合せ協議				1				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
業務着手時		回	1			WYB00044 管理費区分 無 単-40号		
中間打合せ		回	2			WYB00046 管理費区分 無 単-41号		
成果品納入時		回	1			WYB00045 管理費区分 無 単-42号		
計								
単価								

1次単価表

単-12号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	機械経費(橋梁定期点検)					式	数量	1	単価
	名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額			
	橋梁点検車運転費		台・日	4.5					WYB00047 管理費区分 無 単-43号
計									
単価									

1次単価表

単-13号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	式	数量	単価	金額	摘要
安全費(橋梁定期点検)			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.904	人	15			R0804 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-14号

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	印刷製本費				式	数量	金額	単価	摘要
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	単価		
	印刷製本費		式	1				WYB00049 管理費区分 無	
	計								
	単価								

参考資料 (1)

単-15号

WYB00001

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		橋	数量	単価	金額	摘要
規格	規格 / 条件					
計画準備	橋長：15m以上	単位	1	単価		
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	0.3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.3			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (1)

単-16号

WYB00002

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		橋	数量	単価	金額	摘要
規格	規格 / 条件					
計画準備	橋長：15m未満	単位	1	単価		
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	0.3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.3			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-17号

WYB00003

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	協議資料の収集					機関	数量	10	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額			
	技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	3					R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
	技師 (C)	同上	人	3					R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
	計								
	単価								

参考資料(1)

単-18号

WYB00004

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	協議資料の作成				単位	機関	数量	10	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
	技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	4			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	技師 (C)	同上	人	2.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	技術員	同上	人	1.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	計								
	単価								

参考資料 (1)

単 - 19号

WYB00130

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	径間	数量	単価	金額	摘要
現地調査			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-20号

WYB00131

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	径間	数量	単価	金額	摘要
点検調書の作成			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.9			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-21号

WYB00132

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検・診断結果の照査・検討				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師(A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料 (1)

単-22号

WYB00133

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現地調査				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技術員	同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-23号

WYB00134

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検調書の作成				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (B)	同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (C)	同上	人	0.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技術員	同上	人	0.9			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-24号

WYB00135

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検・診断結果の照査・検討				径間	数量	単価	金額	摘要
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	技師(A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	計								
	単価								

参考資料 (1)

単-25号

WYB00136

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	現地調査		単位	径間	数量	1	単価
	名称	規格 / 条件					
技師 (B)		割増対象賃金比 0.55	人		0.5		R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)		同上	人		0.5		R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上	人		0.5		R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

参考資料(1)

単-26号

WYB00137

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	径間	数量	単価	金額	摘要
点検調書の作成			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.9			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-27号

WYB00138

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	点検・診断結果の照査・検討		単位	径間	数量	1	単価
	名称	規格 / 条件					
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2				R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師(A)	同上	人	0.2				R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

参考資料 (1)

単-28号

WYB00139

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現地調査				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技術員	同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-29号

WYB00140

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検調書の作成				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (B)	同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (C)	同上	人	0.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技術員	同上	人	0.9			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-30号

WYB00141

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	点検・診断結果の照査・検討					径間	数量	単価	金額	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価			
	技師(A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価			
	計									
	単価									

参考資料 (1)

単-31号

WYB00142

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現地調査				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技術員	同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-32号

WYB00143

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検調書の作成				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師(A)	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師(B)	同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師(C)	同上	人	0.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技術員	同上	人	0.9			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-33号

WYB00144

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検・診断結果の照査・検討				径間	数量	単価	金額	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	技師(A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	計								
	単価								

参考資料 (1)

単-34号

WYB00145

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	現地調査		単位	径間	数量	1	単価
	名称	規格 / 条件					
技師 (B)		割増対象賃金比 0.55	人		0.5		R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)		同上	人		0.5		R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上	人		0.5		R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

参考資料(1)

単-35号

WYB00146

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	径間	数量	単価	金額	摘要
点検調書の作成			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.9			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-36号

WYB00147

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検・診断結果の照査・検討				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師(A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-37号

WYB00148

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現地調査				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技術員	同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-38号

WYB00149

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検調書の作成				径間	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (B)	同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (C)	同上	人	0.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技術員	同上	人	0.9			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-39号

WYB00150

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検・診断結果の照査・検討				径間	数量	単価	金額	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	技師(A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	計								
	単価								

参考資料(1)

単-40号

WYB00044

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	業務着手時	単位	回数	数量	単価	金額	単価
				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技師 (B)	同上	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
計							
単価							

参考資料(1)

単-41号

WYB00046

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	中間打合せ				回	数量	単価	金額	摘要
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
	技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価		
	計								
	単価								

参考資料(1)

単-42号

WYB00045

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	回	数量	単価	金額	摘要
成果品納入時			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-43号

WYB00047

単価適用年月	20240513
歩掛適用年月	20240513
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	橋梁点検車運転費	単位	台・日	数量	1	単価
規格						
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.816	人	1			R0115 管理費区分 無 二省労務単価
軽油	ミニローリー ミニローリー渡し	L	36.8			Z304010070 管理費区分 無 刊行物単価
橋梁点検車賃料	ローラジャッキ仕様、積載荷重200kg、最大地下深さ6.0m程度、最大差込長さ7.5m 賃貸期間1ヶ月未満	日	1.4			ZAF2289000 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 計画準備

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
計画準備	技師 (B)	人	1.5		
	技師 (C)	人	1		
	技術員	人	1.5		
小計	技師 (B)	人	1.5		
	技師 (C)	人	1		
	技術員	人	1.5		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 計画準備

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
計画準備	技師 (B)	人	5.28		
	技師 (C)	人	3.52		
	技術員	人	5.28		
小計	技師 (B)	人	5.28		
	技師 (C)	人	3.52		
	技術員	人	5.28		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 協議資料作成

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
協議資料の収集	技師 (B)	人	0.3		
	技師 (C)	人	0.3		
協議資料の作成	技師 (B)	人	0.4		
	技師 (C)	人	0.25		
	技術員	人	0.15		
小計	技師 (B)	人	0.7		
	技師 (C)	人	0.55		
	技術員	人	0.15		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 近接目視点検

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査	技師 (B)	人	2.65		
	技師 (C)	人	2.65		
	技術員	人	2.65		
点検調書の作成	技師 (A)	人	0.49		
	技師 (B)	人	4.41		
	技師 (C)	人	4.41		
	技術員	人	4.41		
点検・診断結果の照査・検討	主任技師	人	0.98		
	技師 (A)	人	0.98		
小計	技師 (B)	人	7.06		
	技師 (C)	人	7.06		
	技術員	人	7.06		
	技師 (A)	人	1.47		
	主任技師	人	0.98		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 近接目視点検

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査	技師（B）	人	1.2		
	技師（C）	人	1.2		
	技術員	人	1.2		
点検調書の作成	技師（A）	人	0.22		
	技師（B）	人	1.98		
	技師（C）	人	1.98		
	技術員	人	1.98		
点検・診断結果の照査・検討	主任技師	人	0.44		
	技師（A）	人	0.44		
小計	技師（B）	人	3.18		
	技師（C）	人	3.18		
	技術員	人	3.18		
	技師（A）	人	0.66		
	主任技師	人	0.44		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 近接目視点検

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査	技師 (B)	人	0.6		
	技師 (C)	人	0.6		
	技術員	人	0.6		
点検調書の作成	技師 (A)	人	0.11		
	技師 (B)	人	0.99		
	技師 (C)	人	0.99		
	技術員	人	0.99		
点検・診断結果の照査・検討	主任技師	人	0.22		
	技師 (A)	人	0.22		
小計	技師 (B)	人	1.59		
	技師 (C)	人	1.59		
	技術員	人	1.59		
	技師 (A)	人	0.33		
	主任技師	人	0.22		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 近接目視点検

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査	技師 (B)	人	0.9		
	技師 (C)	人	0.9		
	技術員	人	0.9		
点検調書の作成	技師 (A)	人	0.18		
	技師 (B)	人	1.62		
	技師 (C)	人	1.62		
	技術員	人	1.62		
点検・診断結果の照査・検討	主任技師	人	0.36		
	技師 (A)	人	0.36		
小計	技師 (B)	人	2.52		
	技師 (C)	人	2.52		
	技術員	人	2.52		
	技師 (A)	人	0.54		
	主任技師	人	0.36		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 近接目視点検

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査	技師 (B)	人	0.6		
	技師 (C)	人	0.6		
	技術員	人	0.6		
点検調書の作成	技師 (A)	人	0.12		
	技師 (B)	人	1.08		
	技師 (C)	人	1.08		
	技術員	人	1.08		
点検・診断結果の照査・検討	主任技師	人	0.24		
	技師 (A)	人	0.24		
小計	技師 (B)	人	1.68		
	技師 (C)	人	1.68		
	技術員	人	1.68		
	技師 (A)	人	0.36		
	主任技師	人	0.24		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 近接目視点検

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査	技師 (B)	人	3.25		
	技師 (C)	人	3.25		
	技術員	人	3.25		
点検調書の作成	技師 (A)	人	0.65		
	技師 (B)	人	5.85		
	技師 (C)	人	5.85		
	技術員	人	5.85		
点検・診断結果の照査・検討	主任技師	人	1.3		
	技師 (A)	人	1.3		
小計	技師 (B)	人	9.1		
	技師 (C)	人	9.1		
	技術員	人	9.1		
	技師 (A)	人	1.95		
	主任技師	人	1.3		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 近接目視点検

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査	技師（B）	人	1.4		
	技師（C）	人	1.4		
	技術員	人	1.4		
点検調書の作成	技師（A）	人	0.35		
	技師（B）	人	3.15		
	技師（C）	人	3.15		
	技術員	人	3.15		
点検・診断結果の照査・検討	主任技師	人	0.7		
	技師（A）	人	0.7		
小計	技師（B）	人	4.55		
	技師（C）	人	4.55		
	技術員	人	4.55		
	技師（A）	人	1.05		
	主任技師	人	0.7		

直接人件費一覧表

業務区分 : 道路調査
 細 別 : 打合せ協議

歩掛適用日 : 2024年 5月13日 単価適用日 : 2024年 5月13日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
業務着手時	主任技師	人	0.5		
	技師 (B)	人	0.5		
中間打合せ	技師 (B)	人	1		
	技師 (C)	人	1		
成果品納入時	主任技師	人	0.5		
	技師 (B)	人	0.5		
小計	主任技師	人	1		
	技師 (B)	人	2		
	技師 (C)	人	1		

集計リスト（労務）

コード	業務名 橋梁定期点検業務委託その3	名称	規格	単位	数量	項目	土木設計業務		金額	摘要
						集計区分	労務	単価		
R0404		技師（B）	割増対象賃金比 0.55	人						道建設部策定単価
					39.16					
R0405		技師（C）	割増対象賃金比 0.55	人						道建設部策定単価
					35.75					
R0406		技術員	割増対象賃金比 0.55	人						道建設部策定単価
					36.61					
R0403		技師（A）	割増対象賃金比 0.55	人						道建設部策定単価
					6.36					
R0402		主任技師	割増対象賃金比 0.55	人						道建設部策定単価
					5.24					
R0115		運転手（一般）	割増対象賃金比 0.816	人						二省労務単価
					4.5					
R0804		交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.904	人						二省労務単価
					15					

集計リスト（材料）

業務名		橋梁定期点検業務委託その3			当 初		項 目		土木設計業務									
コード		名称			規格		単位		数量		集計区分		材料		金額		摘要	
Z304010070	軽油				ミニローリー ミニローリー渡し		L		165.596								刊行物単価	
ZAF2289000	橋梁点検車賃料				ローラジャッキ仕様、積載荷重200kg、最大 地下深さ6.0m程度、最大差込長さ7.5m 賃貸 期間1ヶ月未満		日		6.3								道建設部策定単価	

集計リスト（その他）

業務名		橋梁定期点検業務委託その3			当 初		項 目		土木設計業務	
コード		名称			規格		単位		集計区分	
									その他	
									金額	
									摘要	
		印刷製本費			式		1			

集計リスト（管理費区分別）

凡 例	管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循環管理費区分 D:設計業務費、設計業務人件管理費区分 S:間接調査費中の施工管理費 管理費区分 A:設計業務費、設計業務人件管理費区分 E:設計業務費の対象及び安全管理費区分 Y:安全費の非対象 管理費区分 B:設計業務費、旅費人件費1の管理費区分 I:一般管理費等の非対象管理費区分 Z:(測量)安全費、電子成果直接人件費 管理費区分 C:設計業務費、事務用品費の管理費区分 L:電子成果作成費の非対象									
	委託名	橋梁定期点検業務委託その3				当初	業 種 項 目			
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 9 管理費区分 E 管理費区分 Z	管理費区分 A 管理費区分 I 直接人件費	管理費区分 B 管理費区分 L	管理費区分 C 管理費区分 S	管理費区分 D 管理費区分 Y		
計画準備	橋長:15m以上	橋	5							
計画準備	橋長:15m未満	橋	22							
協議資料作成		機関	1							
近接目視点検	大正橋(上)	橋	1							
近接目視点検	ポロシリ大橋	橋	1							
近接目視点検	第一岩内橋	橋	1							
近接目視点検	幸福橋 外1橋	橋	2							

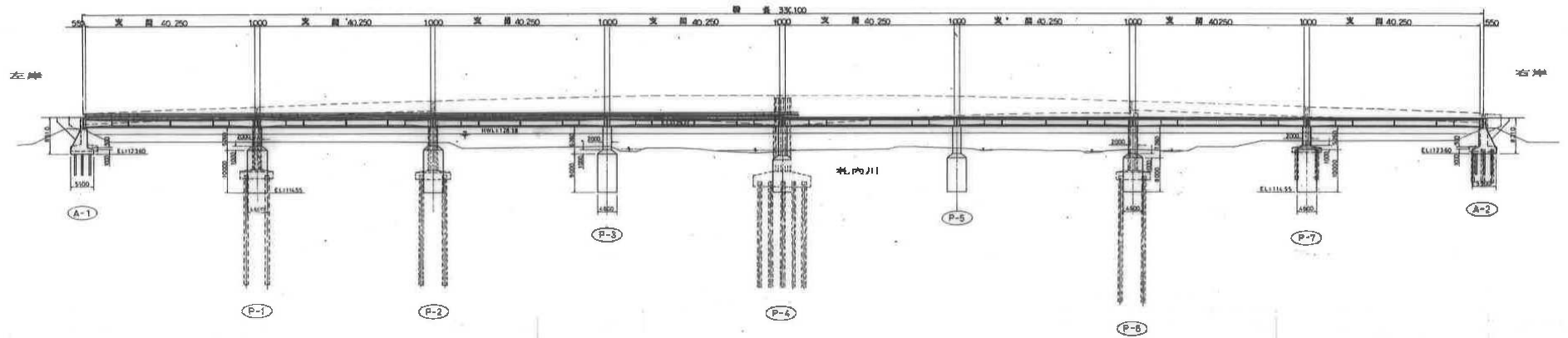
集計リスト（管理費区分別）

凡 例	管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循環 管理費区分 D:設計業務費、設計業務人件 管理費区分 S:間接調査費中の施工管理費		管理費区分 A:設計業務費、設計業務人件 管理費区分 E:設計業務費の対象及び安全 管理費区分 Y:安全費の非対象		管理費区分 B:設計業務費、旅費人件費1の 管理費区分 I:一般管理費等の非対象 管理費区分 Z:(測量)安全費、電子成果		管理費区分 C:設計業務費、事務用品費の 管理費区分 L:電子成果作成費の非対象 直接人件費		
	委託名	橋梁定期点検業務委託その3			当初	業 種 項 目	管理費区分 B 管理費区分 L	管理費区分 C 管理費区分 S	管理費区分 D 管理費区分 Y
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 9 管理費区分 E 管理費区分 Z	管理費区分 A 管理費区分 I 直接人件費				
近接目視点検	清美乃橋 外1橋	橋	2						
近接目視点検	南富士美橋 外12橋	橋	13						
近接目視点検	基松東1線カルバート橋 外6橋	橋	7						
打合せ協議		式	1						

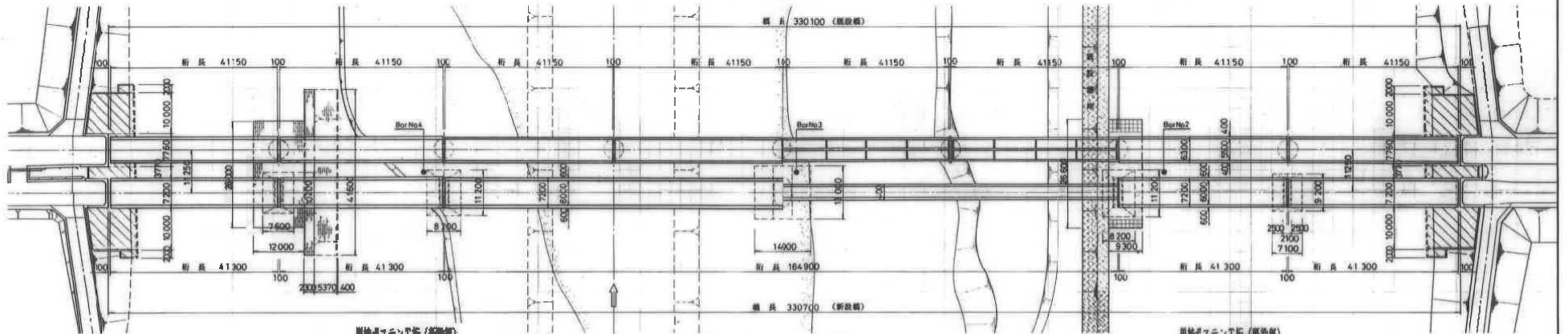
叉

面

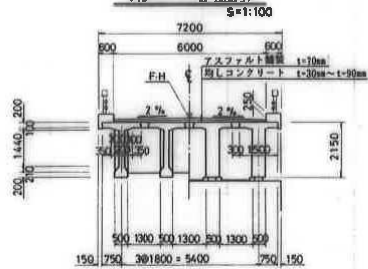
側面図
S=1:500



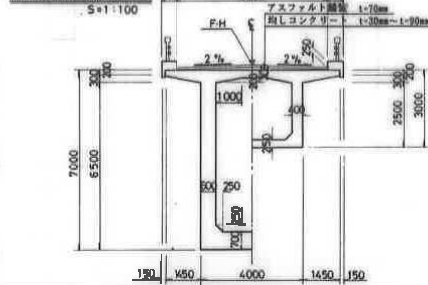
平面図
S=1:500



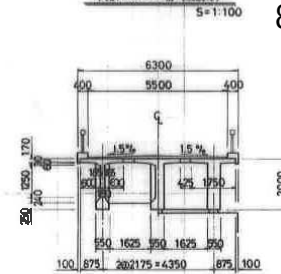
単純ポステンT桁 (新設部)



PC2径間連続桁 (新設部)



単純ポステンT桁 (既設部)



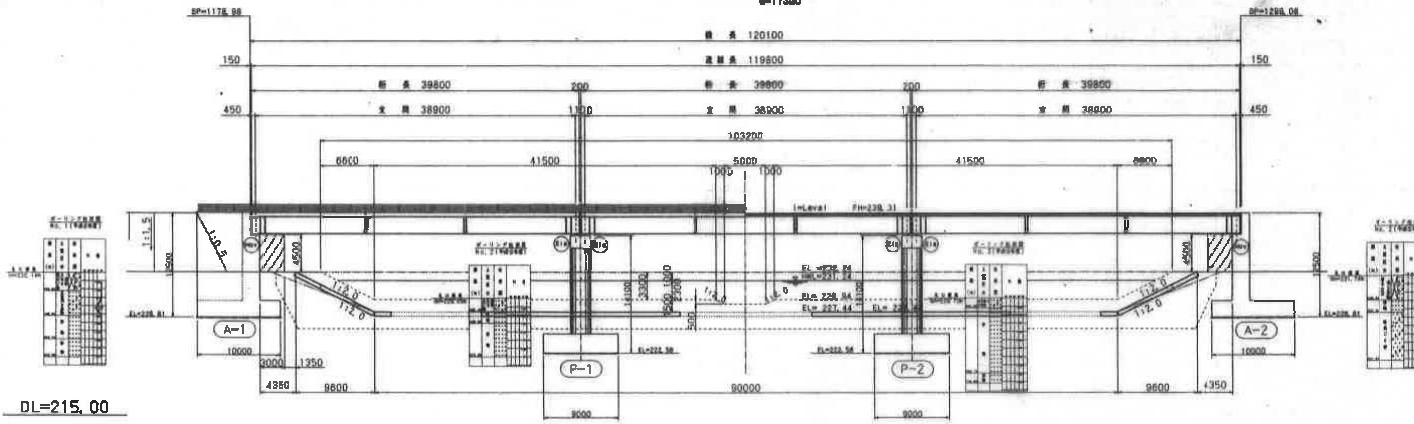
8023 大正橋 (下)

桁下 : 12.0m

図面の名称		図面番号
既設橋一般図		
倍尺表示		
測量	平成 年 月 日	設計
取許		
製図		
検査		

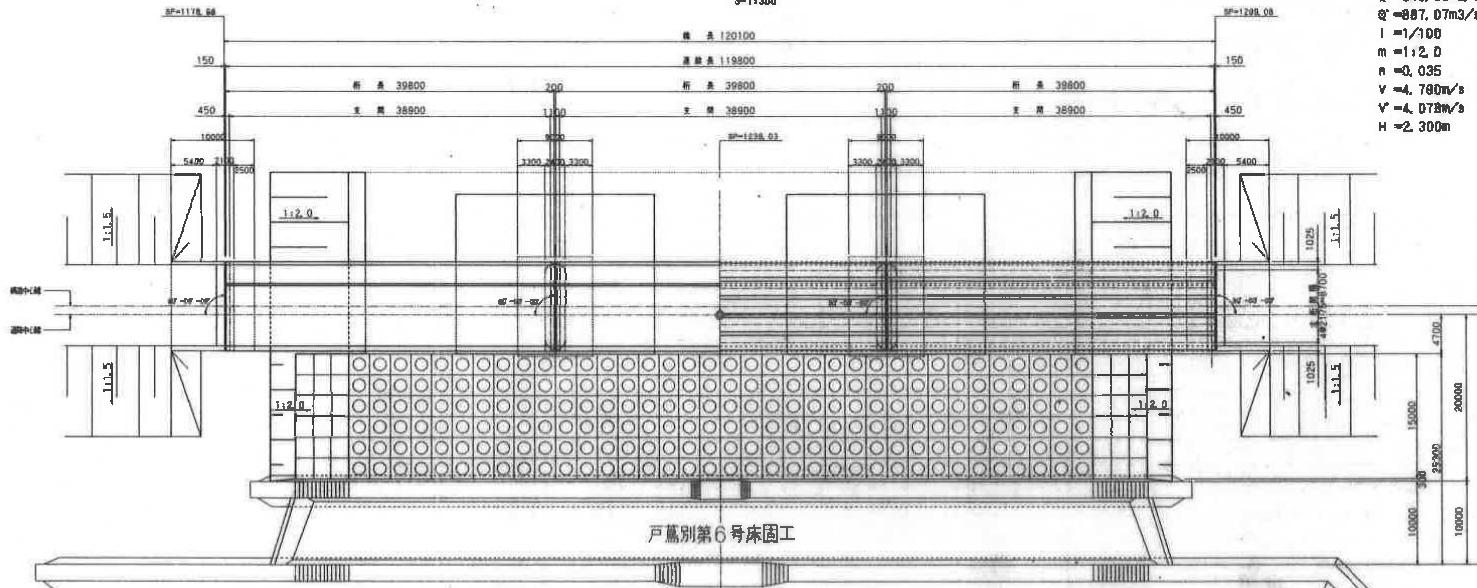
第1号桥梁工一般図

側面図
①=1/300



DL=215.00

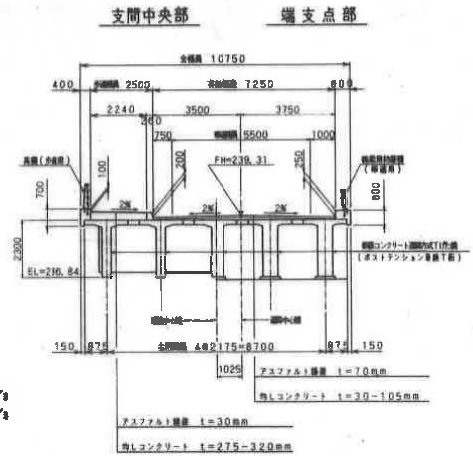
平面図
①=1/300



戸島別第6号床固工

戸島別川

断面図
①=1/100



戸島別川河床底
 $Q = 84.0 \text{ m}^3/\text{s}$
 $Q' = 887.07 \text{ m}^3/\text{s}$
 $l = 1/100$
 $m = 1:2.0$
 $n = 0.035$
 $V = 4.78 \text{ m/s}$
 $V' = 4.073 \text{ m/s}$
 $H = 2.30 \text{ m}$

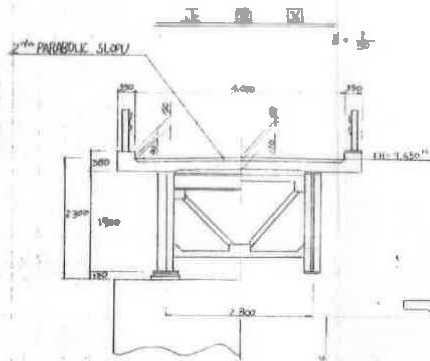
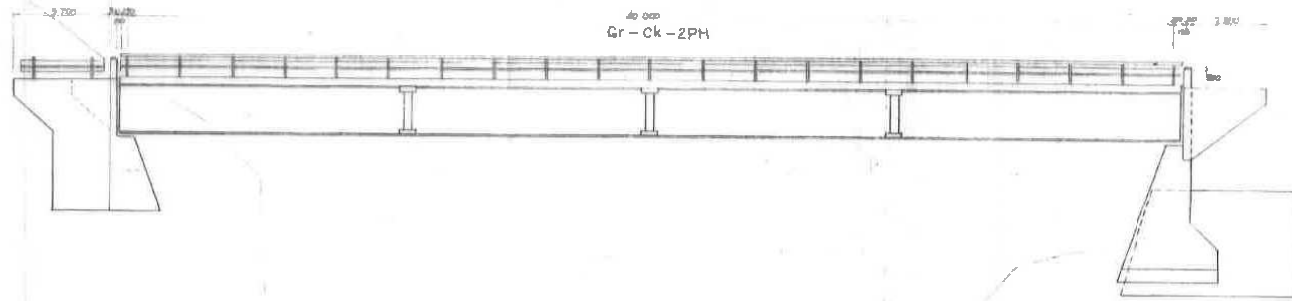
設計条件	
設計荷重	A級標準 25t
運轉・交通区分	3種4線、直-2交通
設計速度	40km/hr
上部形式	鋼コンクリート(RC)連続桁(低橋)
下部形式	掘り込み橋脚・柱式橋脚(小橋脚)
基礎形式	基礎掘削
橋長	120, 100m
桁長	118, 800m=3x39, 800m+2x0, 200m
支間長	39, 450m+40, 000m+39, 450m
総橋長	10, 750m
有効橋長	矢張橋 2, 500m+桁橋 6, 500m
標高勾配	Level
橋脚勾配	2%3tr.
傾角	90° -00' -00'
覆土重	100kgf/m ²
設計留意	橋台 Kh=0.20(Mov.)
	橋脚 Kh=0.20(E1a.)
	橋脚 Kh=0.20(E1a.)
	橋台 Kh=0.20(Mov.)
使用鋼筋	主筋 S3345($\sigma_{sk}=240\text{kgf/cm}^2$)
	橋台 S225A($\sigma_{sk}=210\text{kgf/cm}^2$)

7162 ポロシリ橋
 桁下 : 10.0m

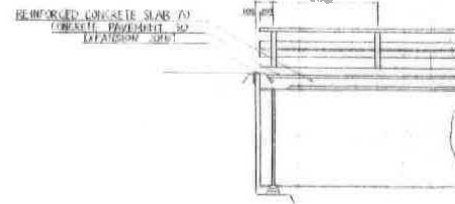
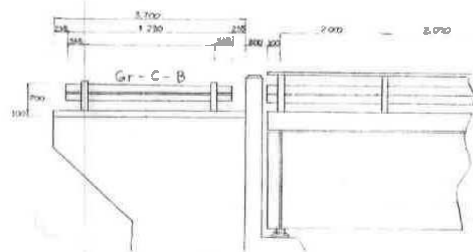
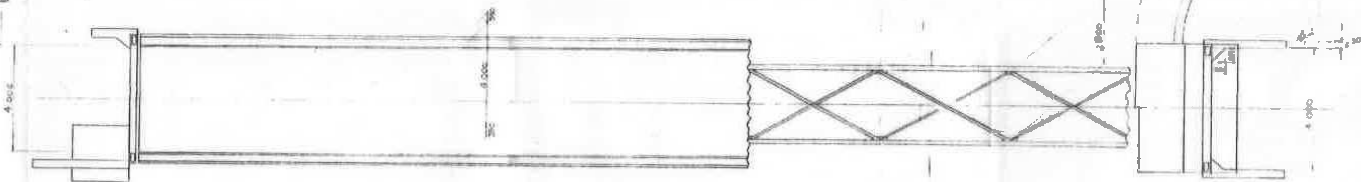
平成 8 年度
 国土交通省 河川局 河川課 河川設計課

SP=1238.08

図面の名称	図面番号
第1号橋梁工一般図	1
縮尺 図案	1
測量	平成 年 月 日 既了
設計	
製図	
図章	
ポロシリ大橋	



平面図
S = 1/100



橋梁上部工
全断面積算計

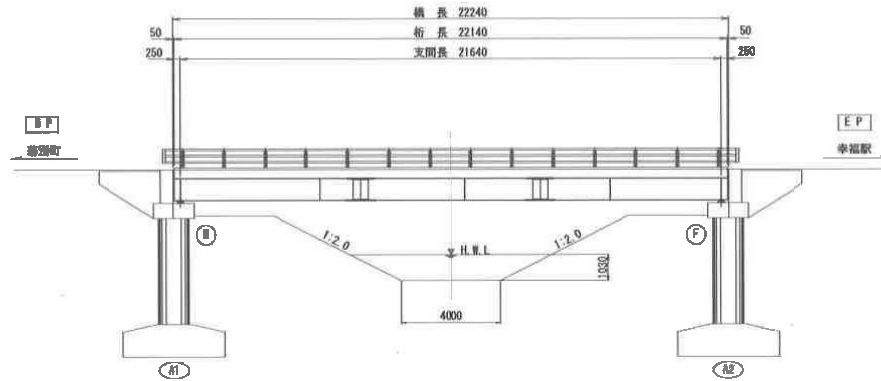
項目	数量	単位
主桁	144.14	m
副桁	32.92	m
横構	39.41	m
背	0.80	m
付設装置	0.76	m
高欄	135.78	m
合計	659.81	m

7167 第一岩内橋

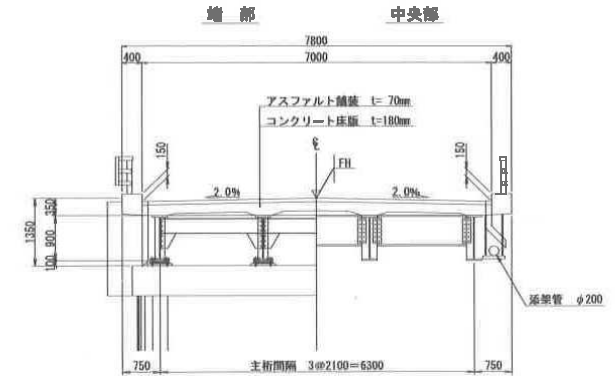
桁下 : 14.0m

以平橋 現橋一般図

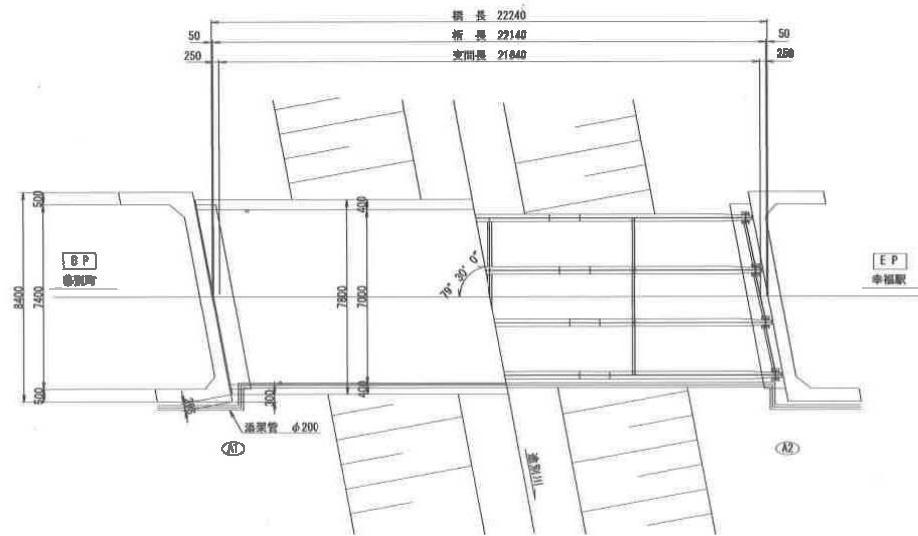
側面図 S=1:100



断面図 S=1:80



平面図 S=1:100



橋梁簡歴	
橋名	以平橋
竣工年	昭和49年(1974年)
測量物件	道開削
橋長	L=22,240m
幅員	総幅員7,000m 有効幅員7,300m
設計荷重	TL-20 t
上部工型式	桁橋1桁(桁橋)
下部工型式	小柱型橋脚架橋台
基礎工種	直柱基礎
舗装厚	アスファルト舗装
橋断面図	2.0%横断傾斜
適用標準	昭和49年 道路橋示方書

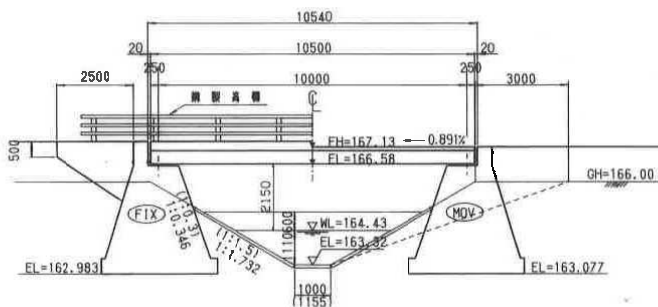
8020 以平橋
 桁下 : 3.4m

注意事項

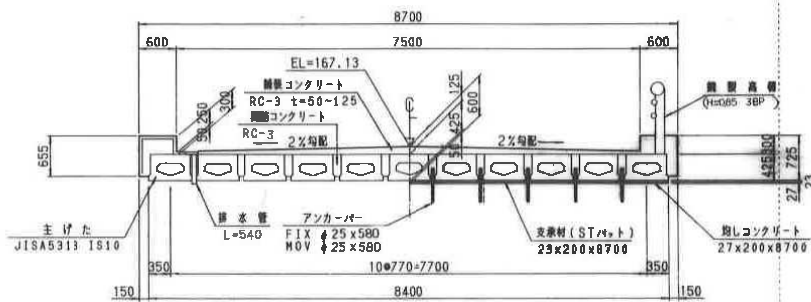
1. 図中寸法は概往資料(マイクロ図)を基に作成した概元寸法である。施工にあたっては、現地計測のうえ再確認を行うこと。寸法が異なる場合は、監督員と協議の上必要に応じ変更を要すること。
2. 施工に際し注意が生じた場合は、速やかに監督員と確認すること。

年度	平成 27年度
路線名	道庁2号・幸福28号線
工事名	道13条橋外補修工事
図面名	以平橋 現橋一般図
縮尺	図示(図面番号) 7/11
設計年月	平成 27年 11月
設計者名	株式会社 ブコーシャ
北海道庁 道庁	

側面図
1/100

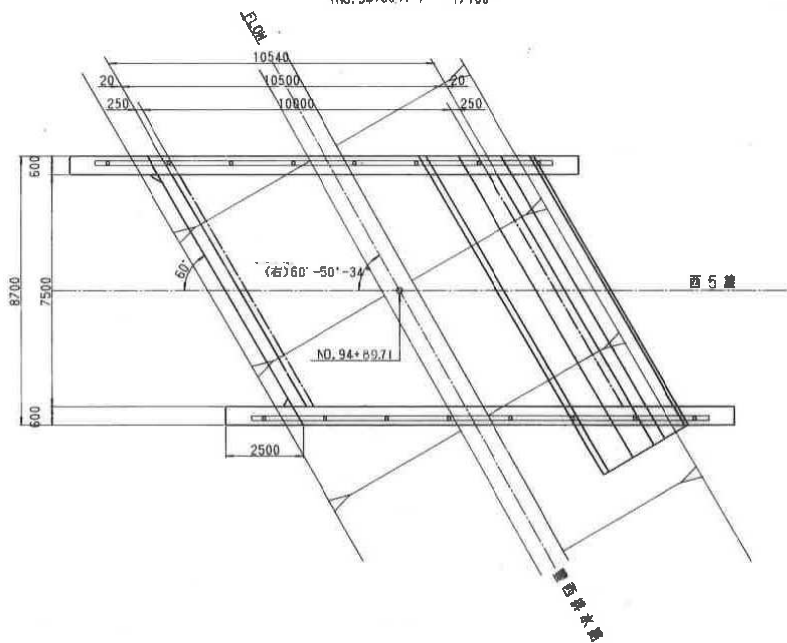


上部断面図
1/50



電 線 管 径 (mm)	注 記	土 質 区 分	N
165.16	102030405	第1種	
164.84		第2種	
163.56		第3種	

平面図
(NO.94+8971) 1/100



設計条件

種	型	プレテンション方式鋼桁
種	格	1等橋 (TL20)
橋	長	10.540 M
桁	長	10.500 M
支	間	10.000 M
橋	間	8.700 M
有	効	橋
間	長	7.500 M
桁	角	右60°00'00"
桁	高	鉄筋コンクリート 425 MM
筋	径	コンクリート筋径 50~125 MM
横	断	均配 2%直線均配
縦	断	均配 0.8910%
雪	荷	重 100 Kg/M ²
設	計	水
平	面	傾
度		
		Kh=0.20

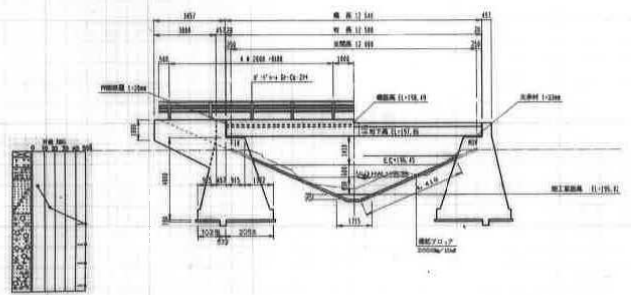
7138 清美乃橋
桁下 : 3.4m

カミノハシ
清美乃橋

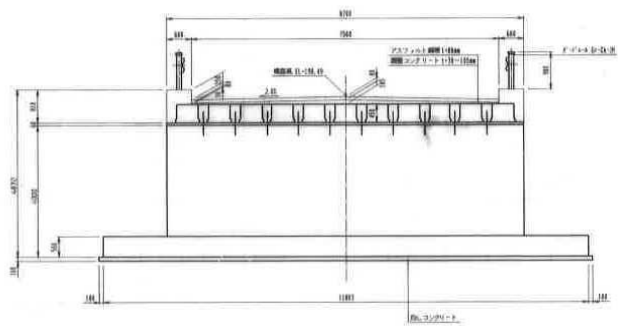
地区名	国営土器沢線 南帯広地区
平成6年度施工	
豊西排水路その2工事	
第13号橋梁工-設図	
縮尺	留示
区間	
測量	年 月
設計	年 3月
図面番号	4 B内 1枚 T-929
北海道開発局	建設 開発建設部

特記事項

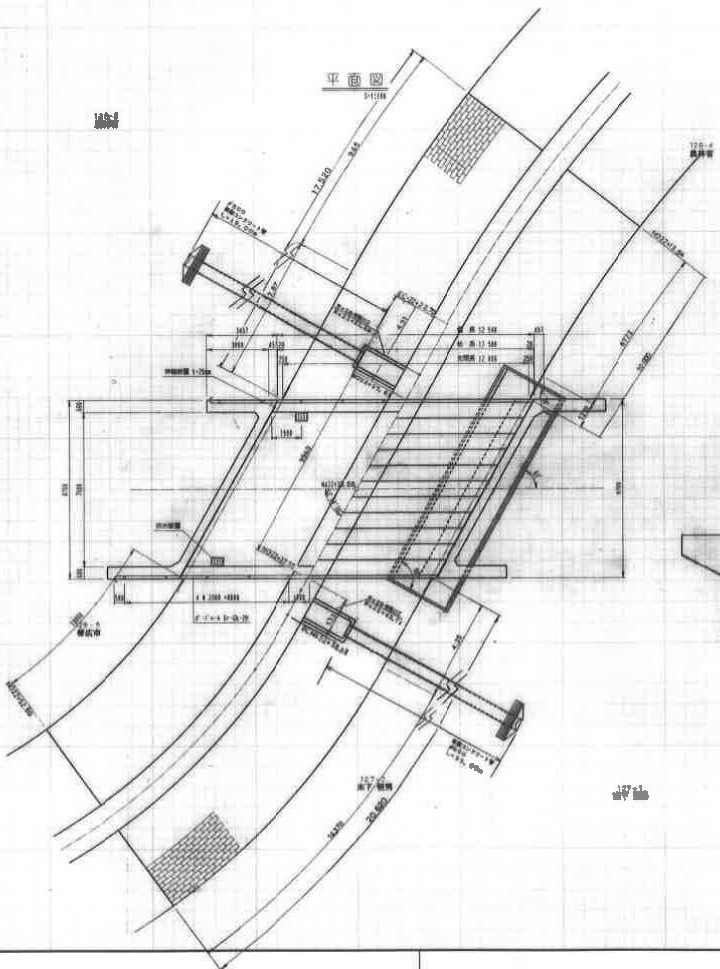
側面図
5/118



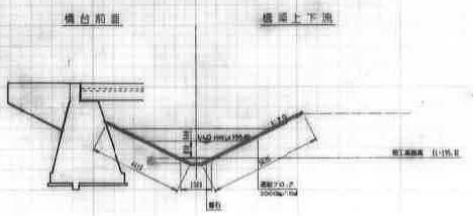
正面図
5/120



平面図
5/118



渡り工断面図
5/118



設計条件

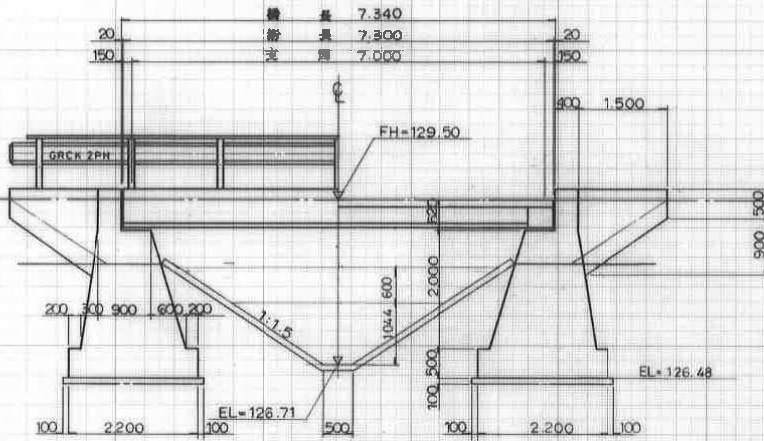
規格	市道橋 (西3線)
橋長	12 540
桁長	12 500
支間長	12 000
幅員	7 500
全幅員	8 700
縦断勾配	LEVEL
横断勾配	2%直線
斜角(水路)	61°-04'-30"
斜角(桁)	61°-00'-00"
荷重	A活荷重
雪荷重	100kg・f/m ²
上部工形式	鋼骨桁用I桁橋
下部工形式	重力式
基礎形式	重礎基礎
設計水平震度(震度I)	Kh=0.20
設計水平震度(土圧)	Kh=0.16

7148 中広野西3線橋
桁下: 3.0m
中広野西3線橋

地区名	国営上川地区 中広野地区
町名	中広野町
設計者	1910号建設局
縮尺	1:1000
区間	
測量	年月
設計	年月
図面番号	5/10 約 1枚 (7-10/2)
発行	北海道建設局 86. 開発建設部

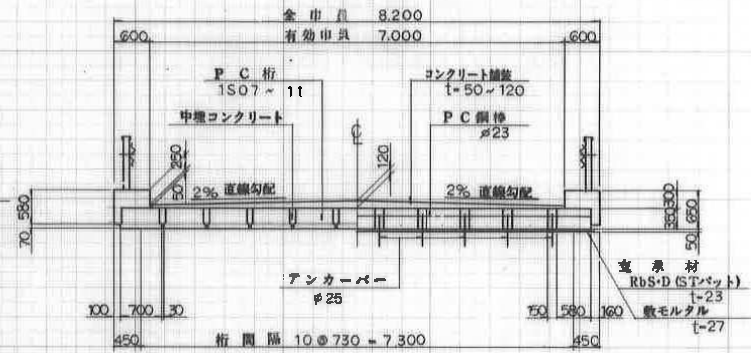
側面図

S=1:50



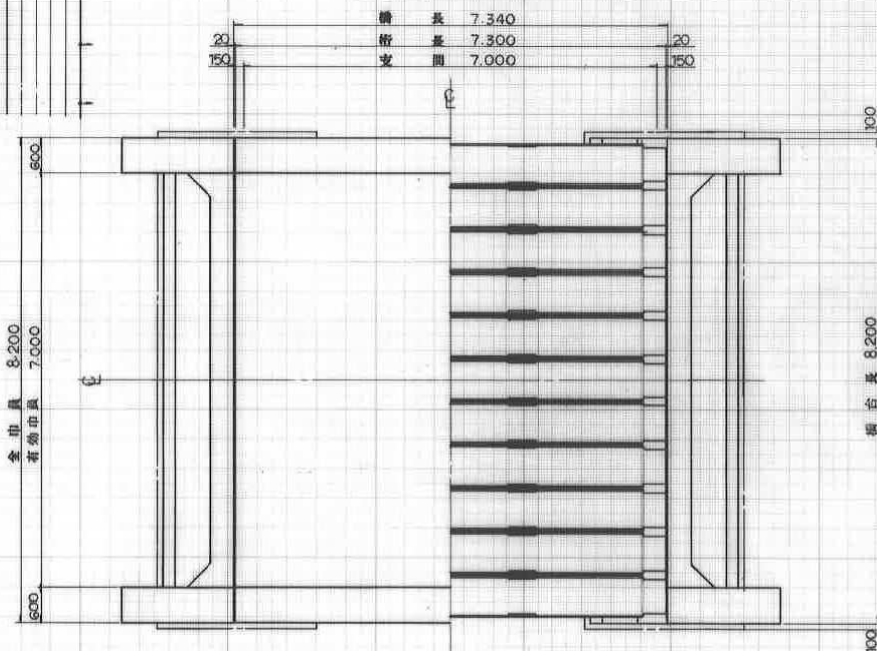
断面図

S=1:50



平面図

S=1:50



設計条件

上部形式	プレテンションングP.C. 桁
橋 種	一等橋
橋 長	7.340
桁 長	7.300
支 間	7.000
橋 高	7.000
荷 重	TL-20
縦断勾配	LEVEL
横断勾配	2.9%
斜 角	θ = 90°
下部形式	重力式橋台
設計速度	S = 100 km/h
設計水平曲率	原形線 R _h = 0.16 , 土 R _h = 0.13

7131 南富士美橋

桁下 : 2.0m

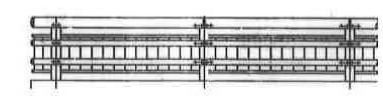
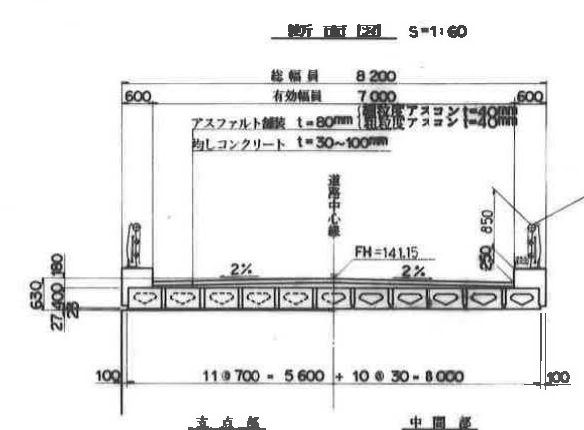
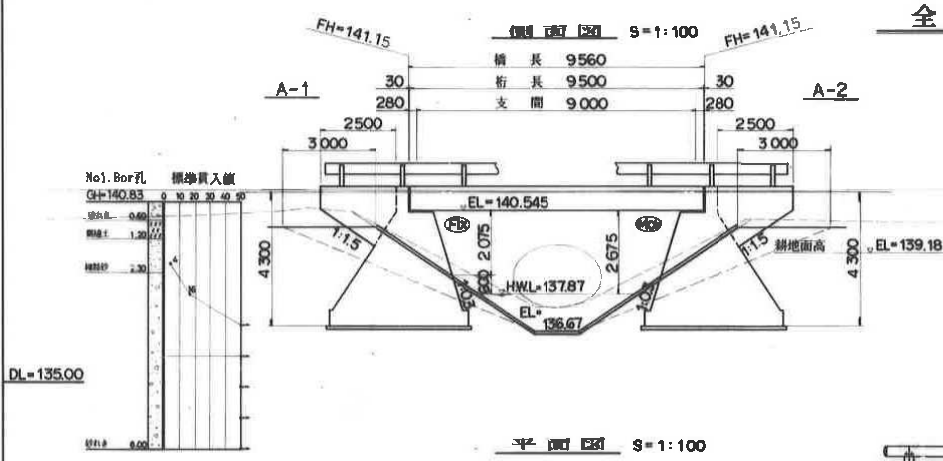
南富士美橋

平成3年度 通常維持事業
 川西地区 4号普通国道

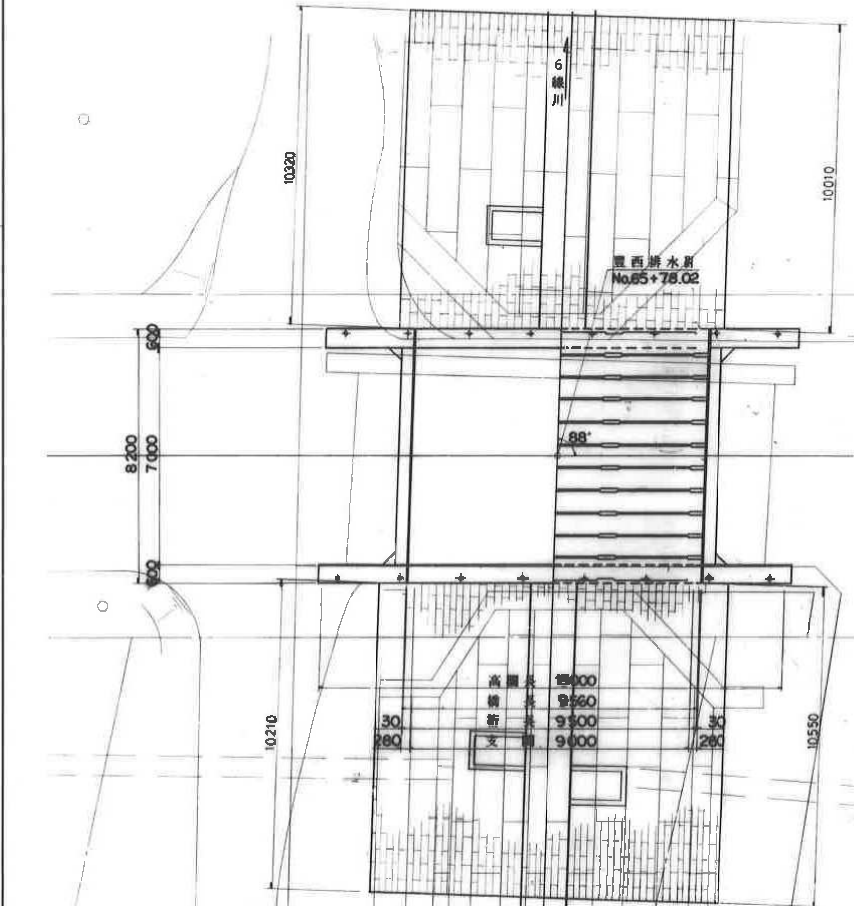
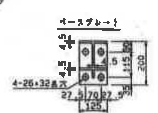
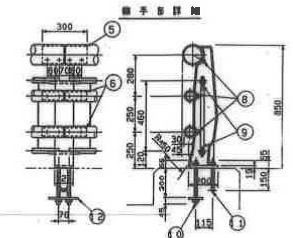
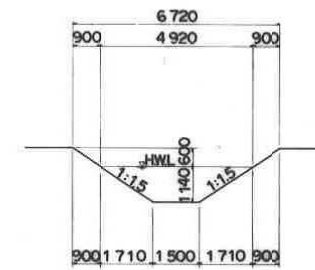
図 面 の 名 称	図 面 号 数
第4号橋梁工一般図	5/9
物 量	平成 年 月 日終了
設 計	
監 理	
施 工	
検 査	
備 考	

全体一般図

特記事項



河川標準断面 S=1:100



材料	品名	寸法	単位	数量	重量	積算	備注
1	コンクリート	200x125x4.0	58400	5	18.0	29	
2	コンクリート	125x8x4.0	116400	10	13.0	134	
3	コンクリート	125x3x3.0	116400	10	5.75	674	
4	コンクリート	125x4x3.0	116400	10	3.60	34	
5	鋼筋	12x12x4.0	200	5	4.00	20	
6	鋼筋	12x12x4.0	200	10	1.00	10	
7	鋼筋	12x12x4.0	200	10	0.30	30	
8	鋼筋	12x12x4.0	200	10	0.15	15	
9	鋼筋	12x12x4.0	200	10	0.11	11	
10	鋼筋	12x12x4.0	200	10	1.12	11	
11	鋼筋	12x12x4.0	200	10	1.31	13	
12	鋼筋	12x12x4.0	200	10	1.00	10	

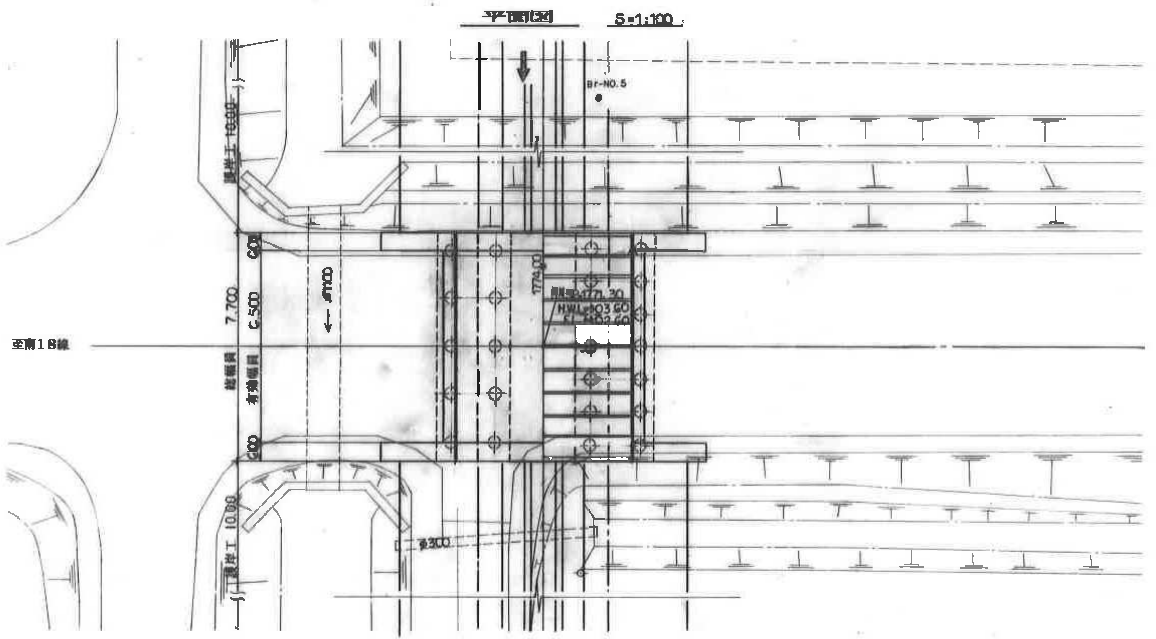
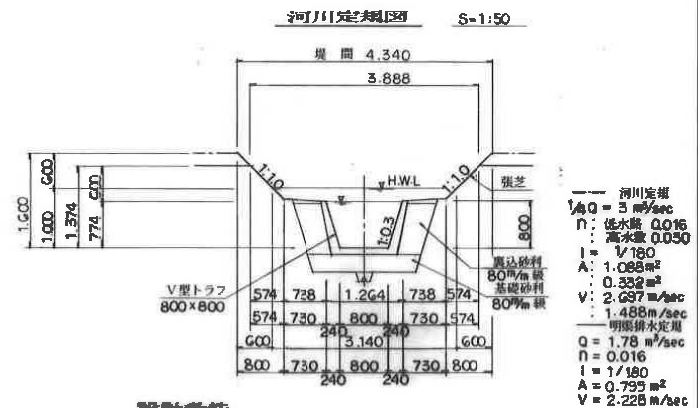
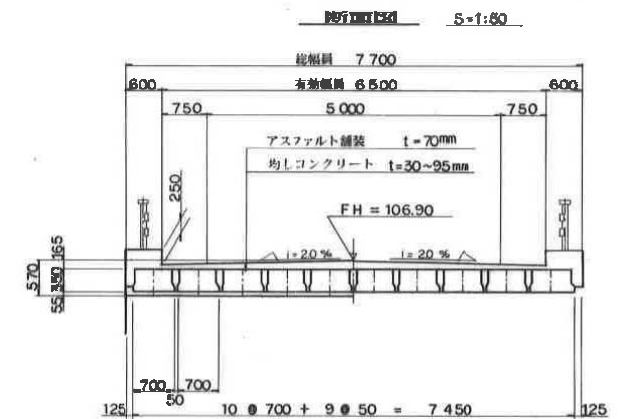
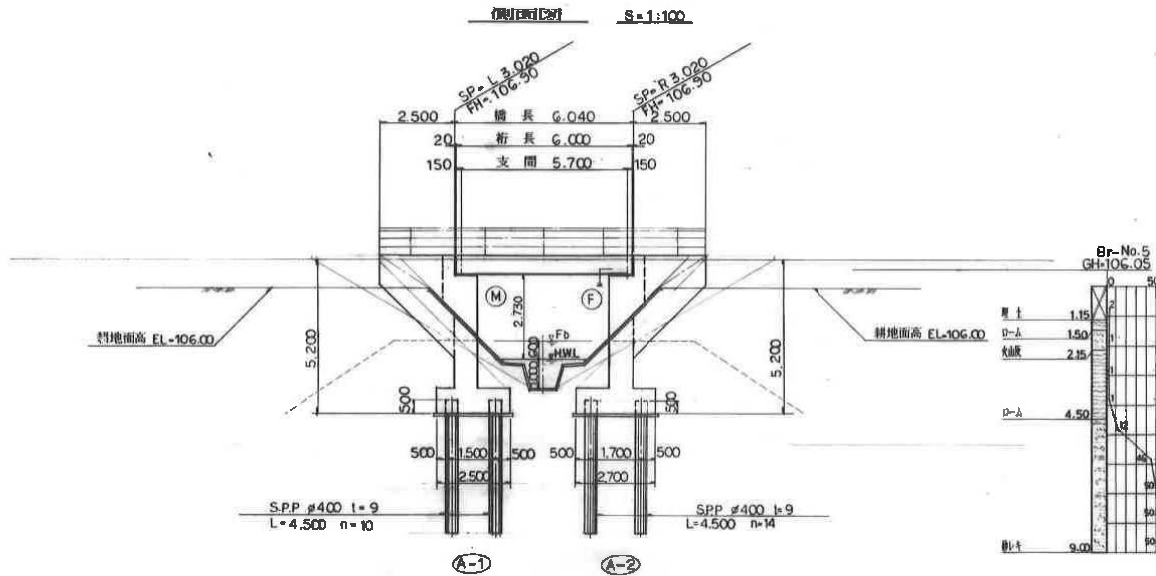
設計条件

橋 格	1等橋
上部形式	PC新JIS橋
下部形式	重力式(直線橋脚)
橋 長	9,560m
桁 長	9,500m
支 間	9,000m
有効幅員	7,000m
全幅員	8,200m
設計荷重	TL-20
常 荷 重	1/PP
縦断勾配	Level
横断勾配	2.0%
斜 角	88°
設計速度	km=0.20
高 橋	DSK-3BP-85K

7132 絵柄橋
桁下: 3.9m

之比
絵柄橋

地区名	国営 土地改良 事業 南帯広地区
平成5年度施工 豊田排水工事 豊田排水第7号補 全体一般図	
縮 尺	1:1000
区 間	
測 量	年 月
設 計	年 月
図面番	3 8 表内 1枚 T-93
北海道開発局 建設 開発建設部	



設計条件

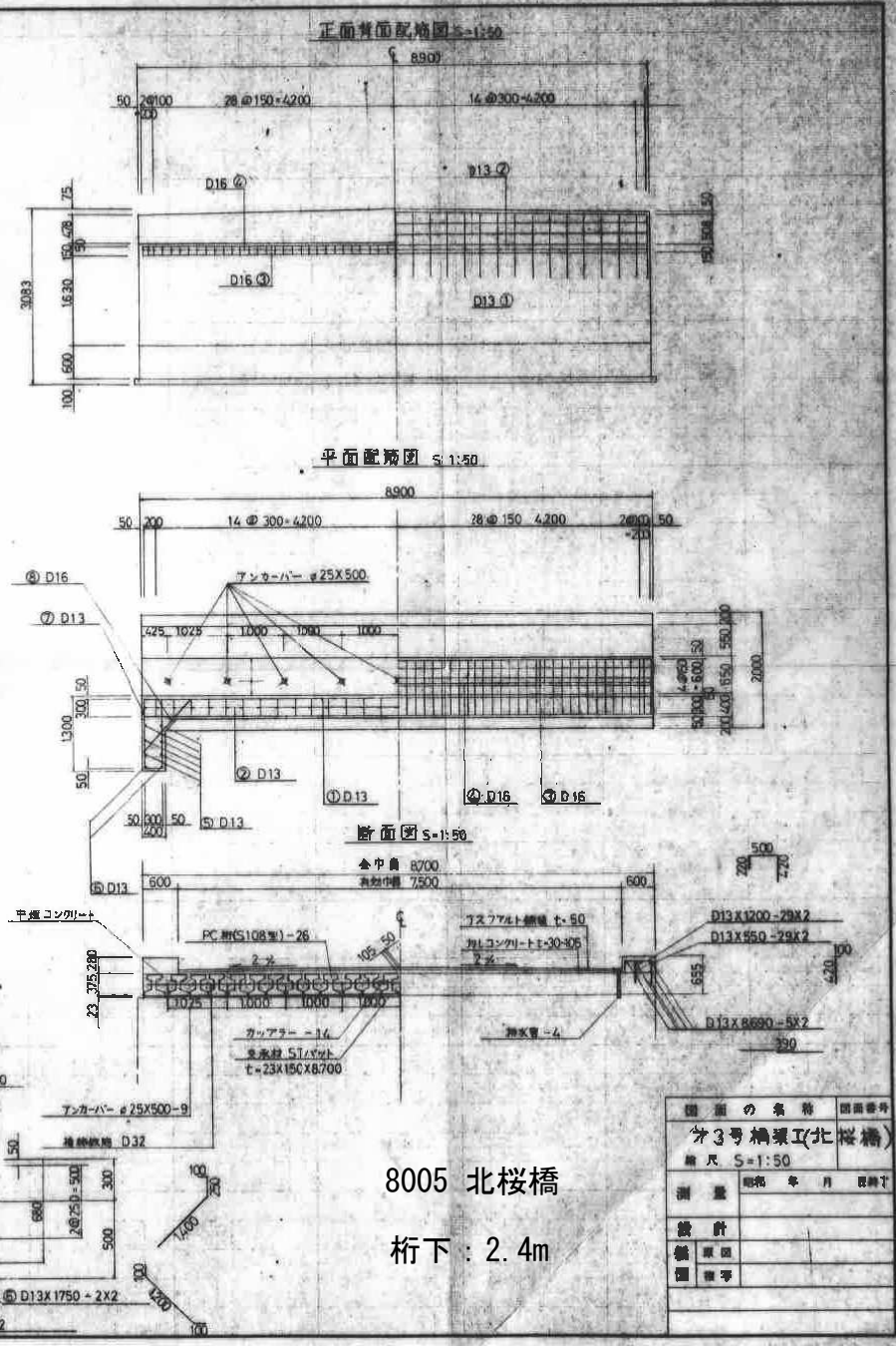
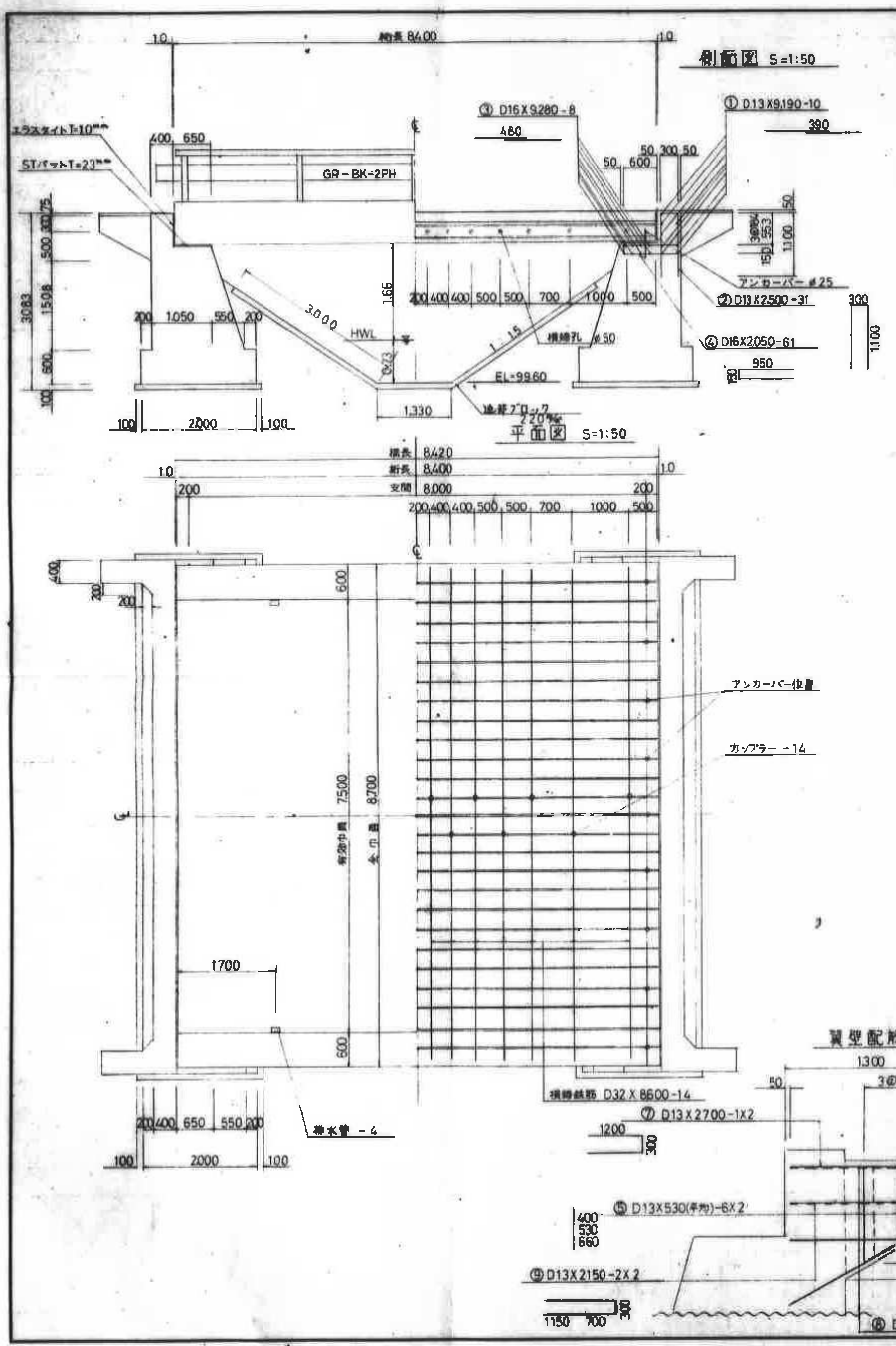
灌漑区分	町庭橋 (18線)	
上部形式	プレテンション方式 PC単線床版形	
下部形式	逆丁式橋台	
蓋	枕蓋 (打ち込み式)	
橋	8活荷重	
橋長	6.040m	
支間	5.700m	
橋幅員	7.700m	
有効幅員	6.500m	
重量	100kgf/m ²	
橋脚形式	LEVEL	
橋脚勾配	2.0% 両向き	
平面形状	曲線 φ=90°~00°~00°	
水平曲率	R-1 0.22(0.20), R-2 0.24(0.20)	
許容	上部	σck 500kgf/cm ² σsa 1400kgf/cm ²
	下部	σck 210kgf/cm ² σsa 1800kgf/cm ²

7144 鈴蘭橋
桁下: 3.8m
鈴蘭橋

高生産性細線事業 帯広北地区

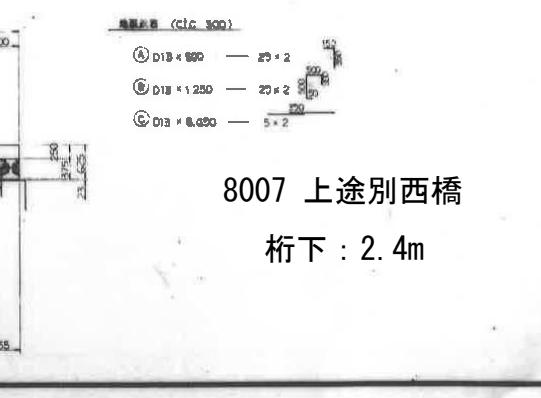
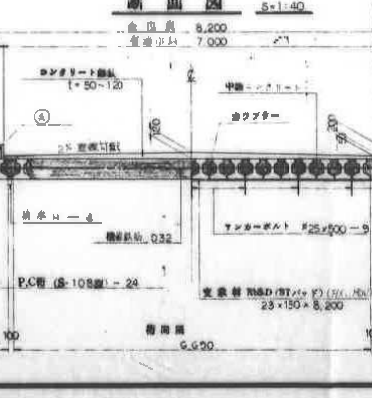
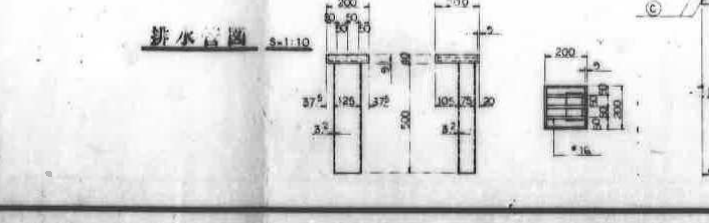
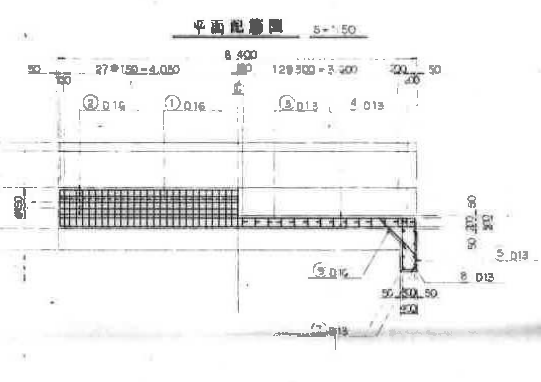
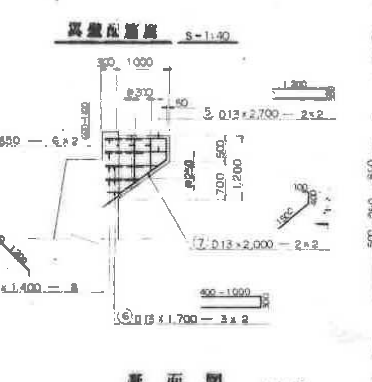
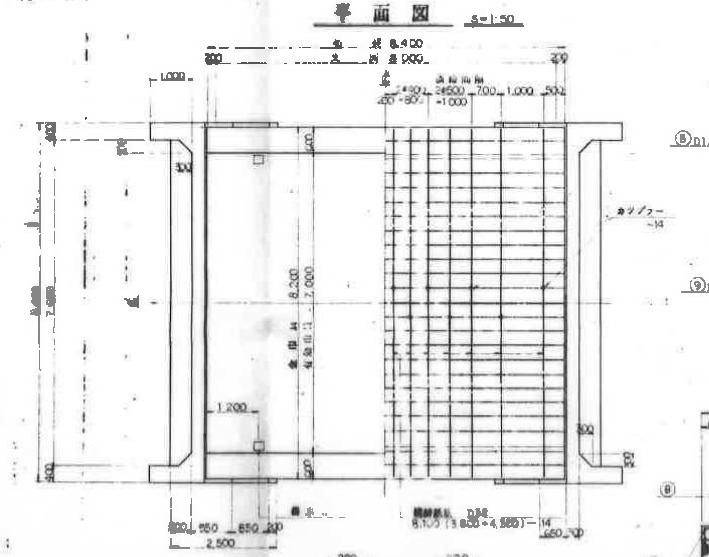
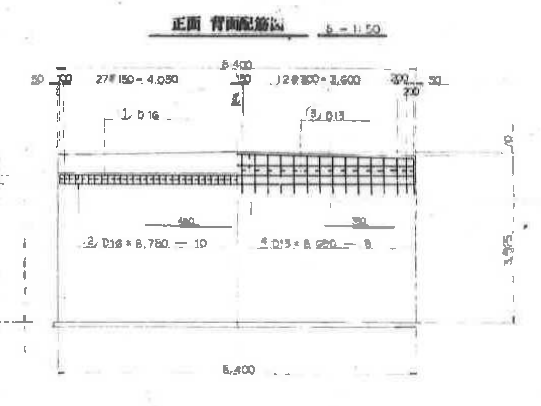
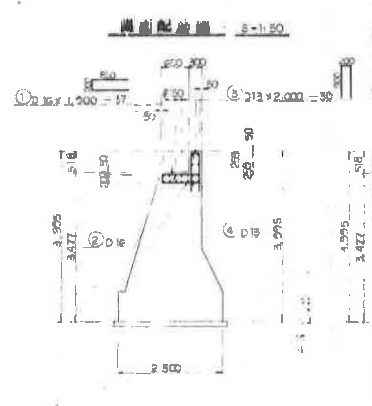
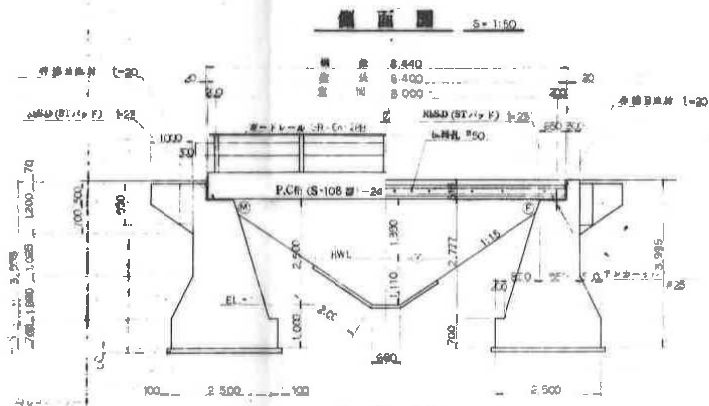
図面の名称	No. 6号橋	図面番号
No. 6号橋		60
縮尺		1/73
測量	平成 年 月 日 終了	
設計		
製図		
図		

十勝支庁

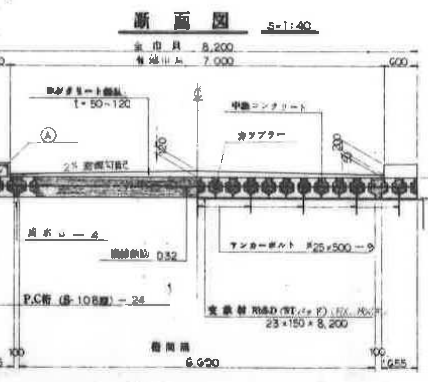
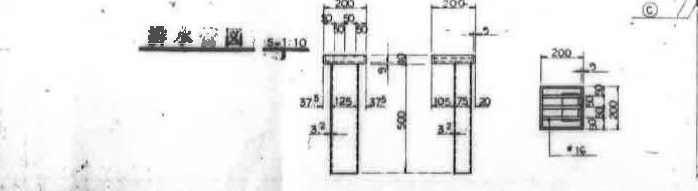
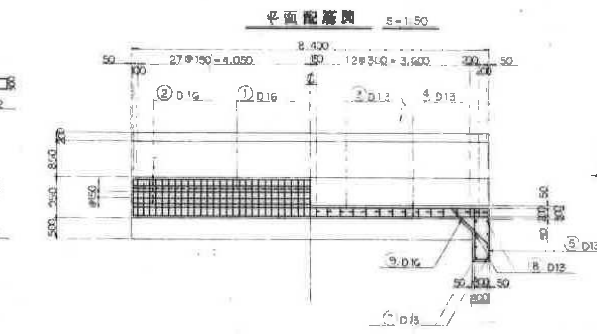
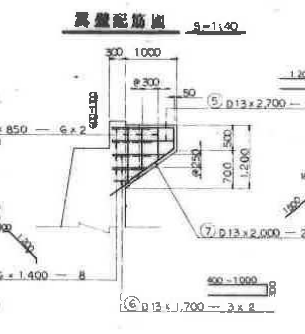
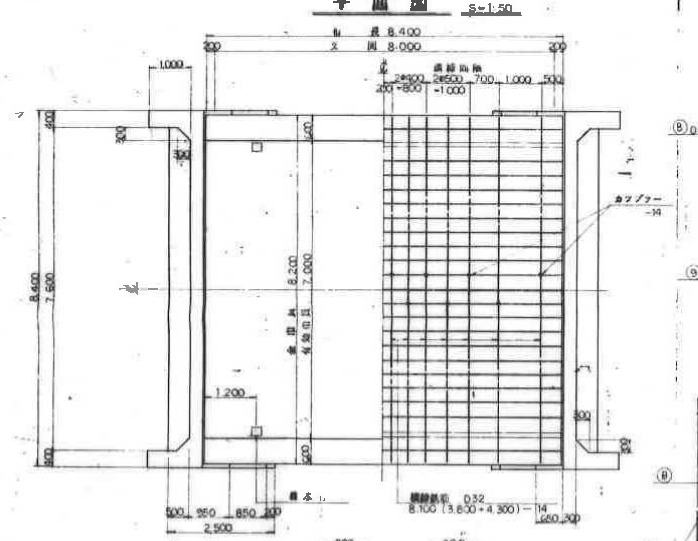
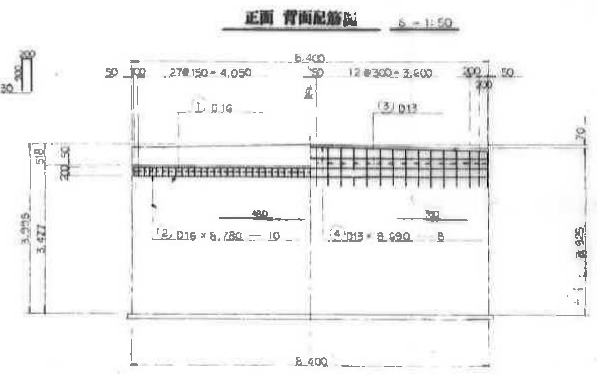
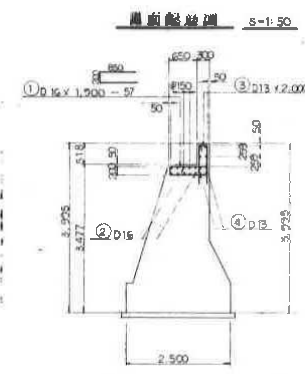
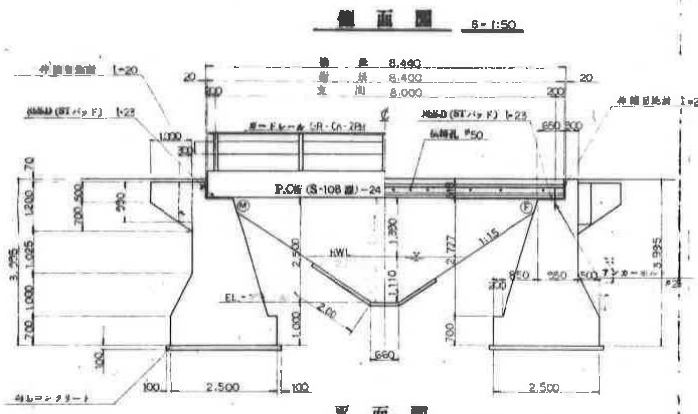


8005 北桜橋
桁下：2.4m

図面の名称		図面番号
分3号橋梁I(北桜橋)		
橋尺 S=1:50		
測量	昭和 年 月 日	
設計		
監理		
図取		



8007 上途別西橋
桁下 : 2.4m



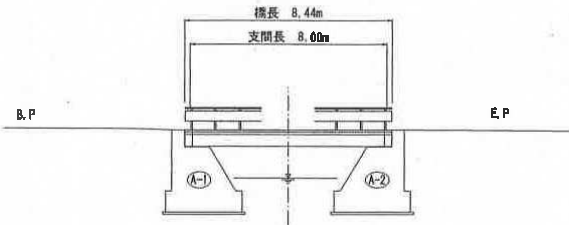
- 標準寸法 (c/c 300)
- Ⓐ D13 × 500 --- 25 × 2
 - Ⓑ D13 × 1250 --- 20 × 2
 - Ⓒ D13 × 8250 --- 5 × 2

8012 桜明橋
桁下 : 2.4m

橋梁工一般図(睦第1橋)

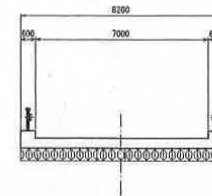
側面図

8=1:100



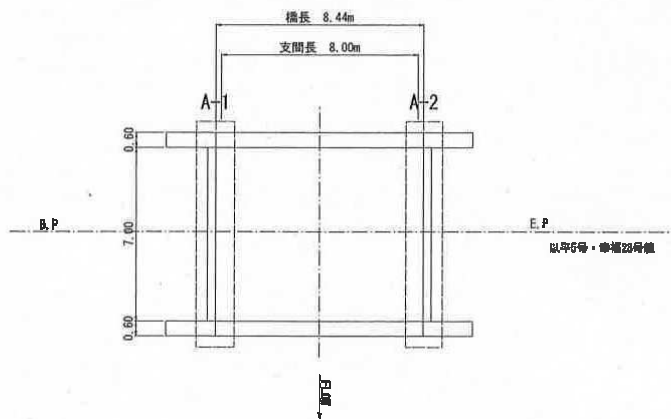
断面図

8=1:100



平面図

8=1:100



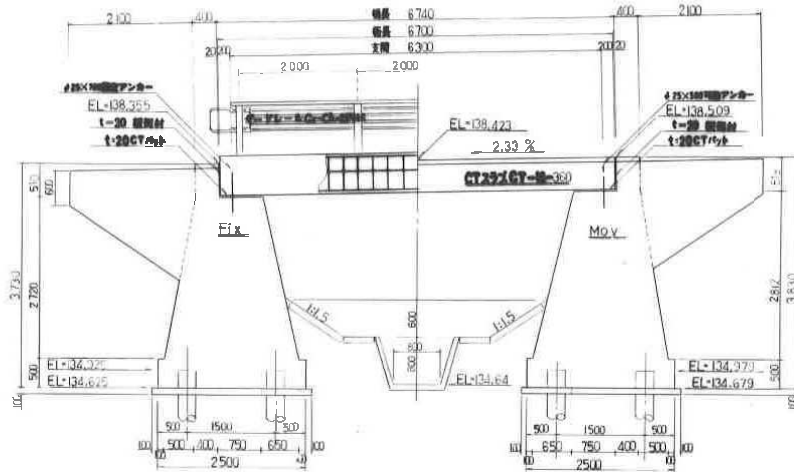
8016 睦第1橋

桁下: 3.5m

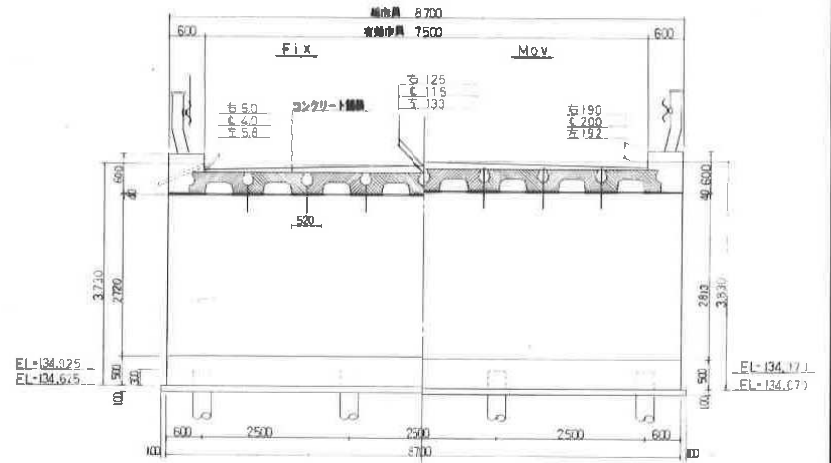
年度	
路線名	以平5号・準橋28号線
工事名	
図面名	橋梁工一般図(睦第1橋)
縮尺	図面番号
設計年月	
帯広市役所	

第5号 橋脚工

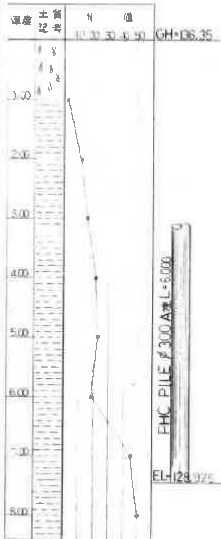
橋脚断面 s=1/50



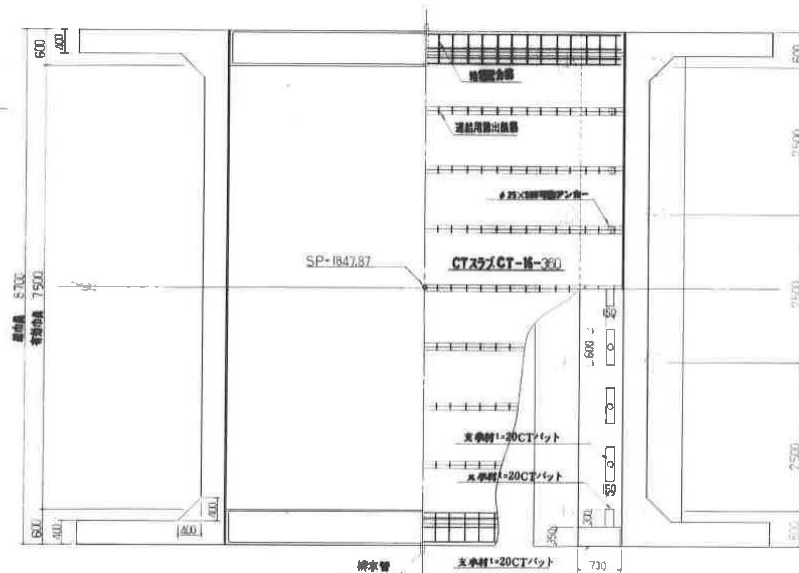
橋脚断面 s=1/50



土質状況図



橋脚断面 s=1/50

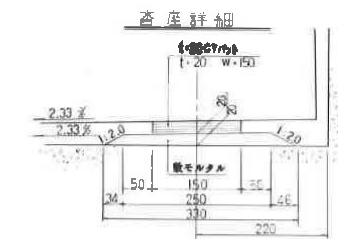
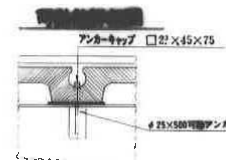
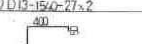


- ① D19-680-4.2
- ② D16-680-3.2

- ③ D12-150-27x2

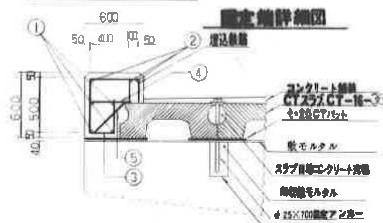
- ④ D12-530-27x2

- ⑤ D16-775-27x2

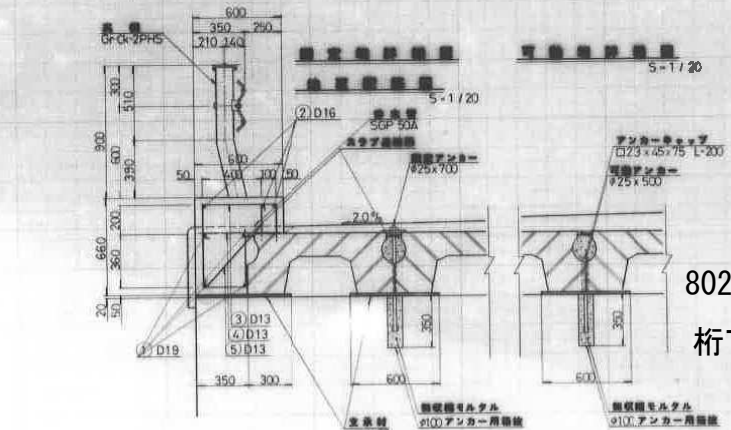
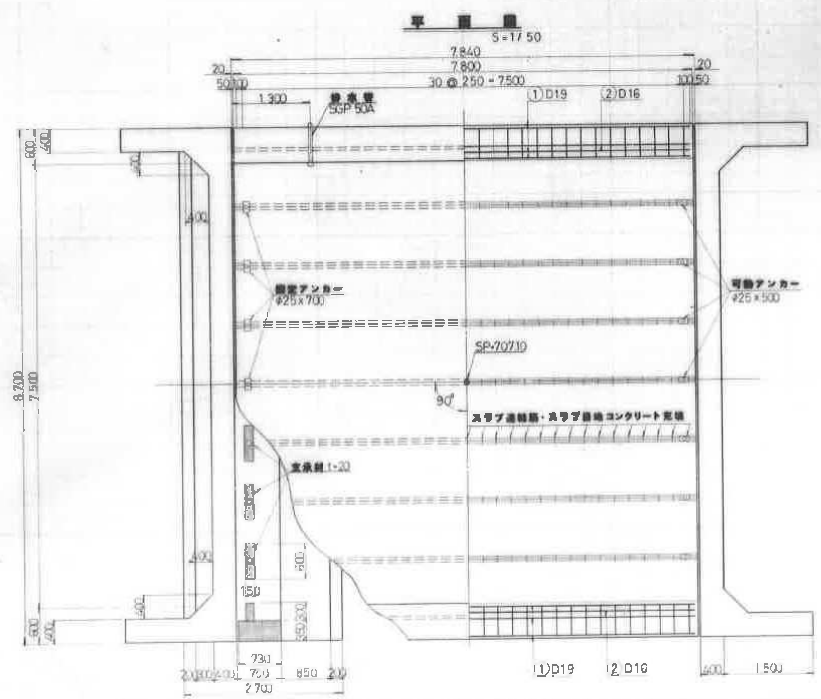
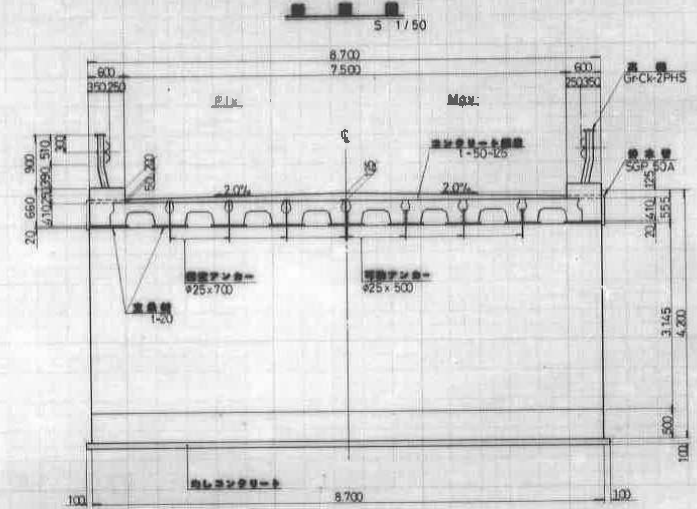
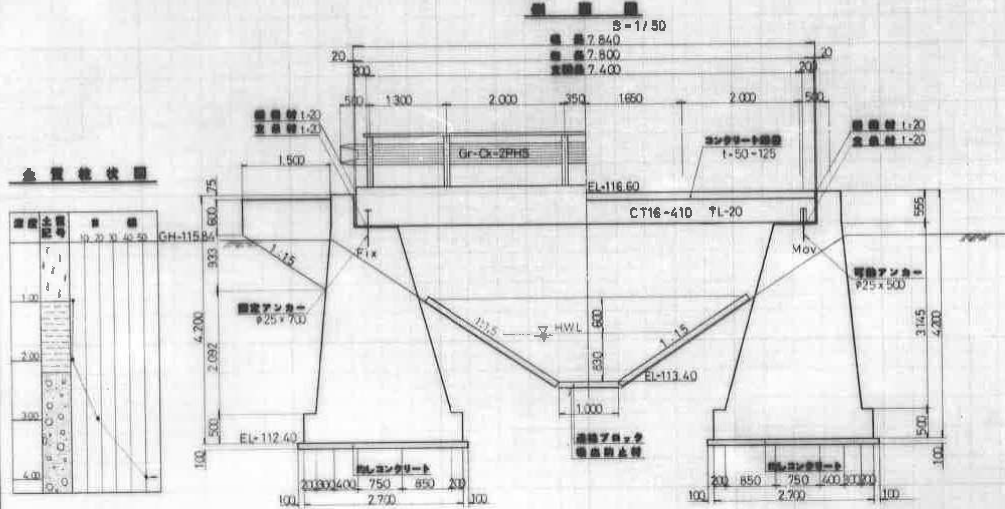


8025 神桜橋
桁下 : 3.4m
8025
神桜橋

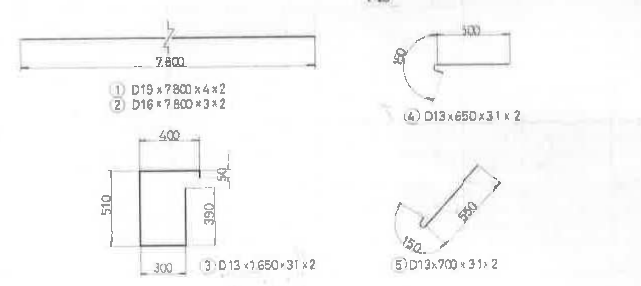
橋脚断面 s=1/50



図面の名称		図番
橋脚	断面	5
設計	明和	年月
製図	日	終了
図	欄	
欄		



8026 桜川橋
桁下 : 2.6m



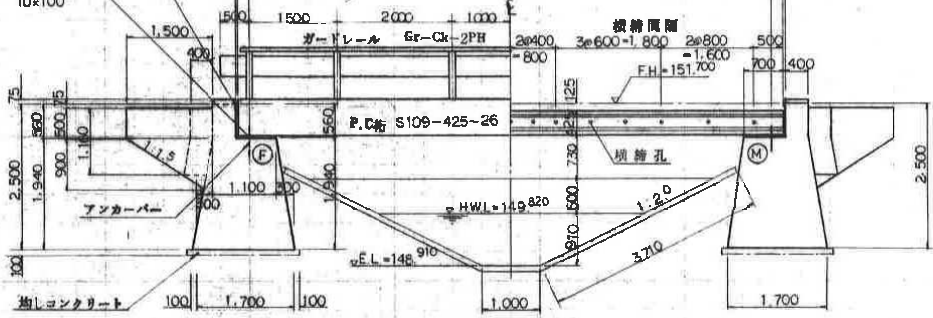
8026 桜川橋

昭和58年度
建設省建設院
第3号明細書

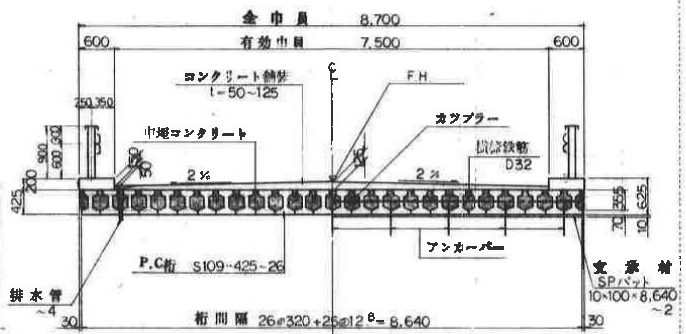
図面の名称	図面番号
第2号橋梁工一般図	3
縮尺	原形
測量	昭和 年 月 日終了
設計	
製原図	
図検	

特許目録
エラストイト
l=20

支保桁
SPバット
10×100

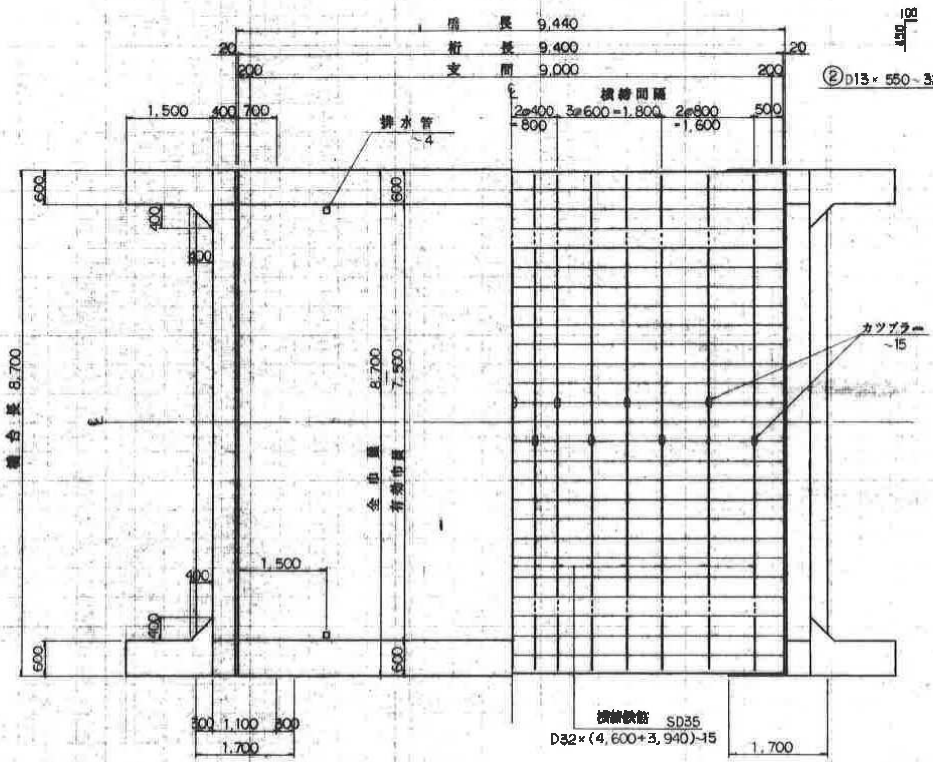


断面図 S=1:50

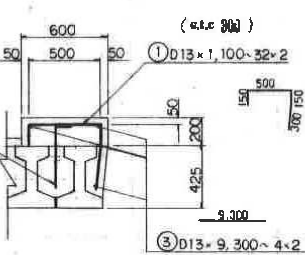


特記事項

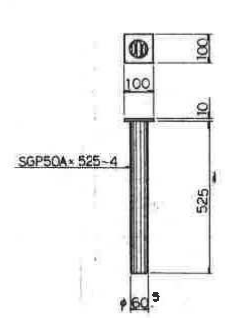
平面図 S=1:50



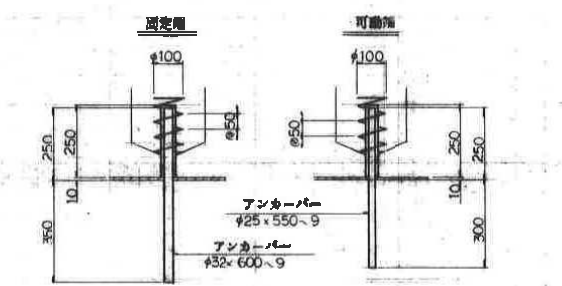
地覆鉄筋図 S=1:20



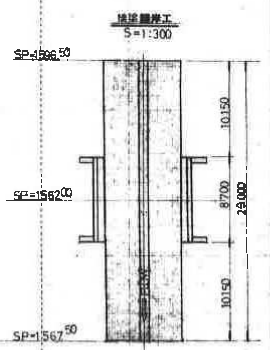
排水管図 S=1:10



アンカー装置図 S=1:10



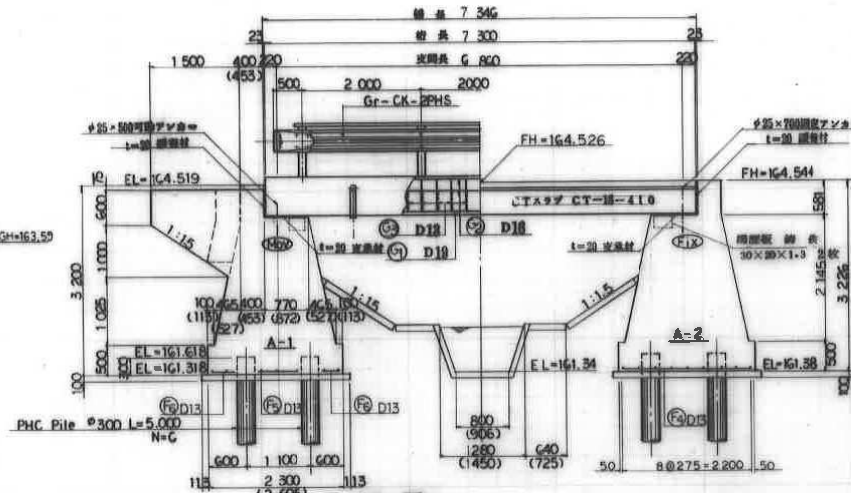
8027 泉清橋
桁下: 2.2m



8027		国管	事業
地区名	函館	地区	地区
昭和58年度 上川管内 上川管内 第8号農業工一般図			
縮尺		年月	
区間		年月	
測量		年月	
設計		年月	
図面番付		納付	納付
北海道開発局		開発建設部	

第9号橋梁工 S=1:50

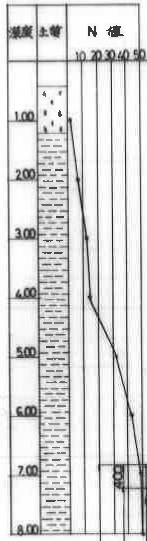
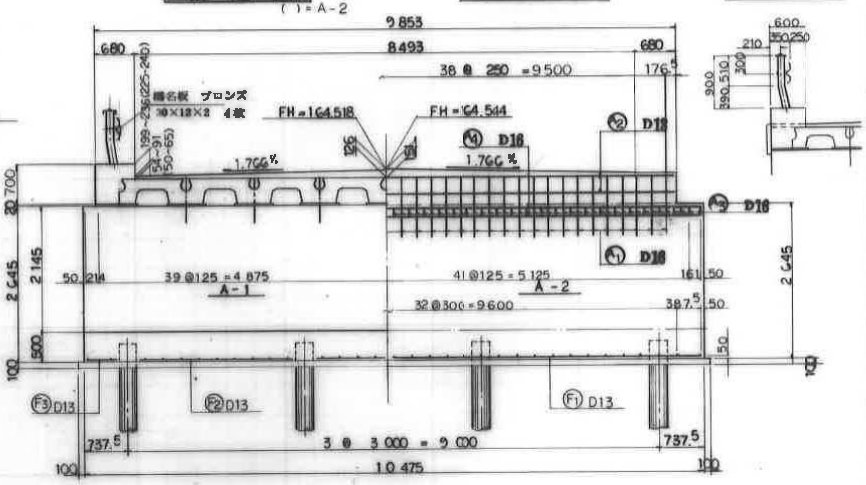
側面図



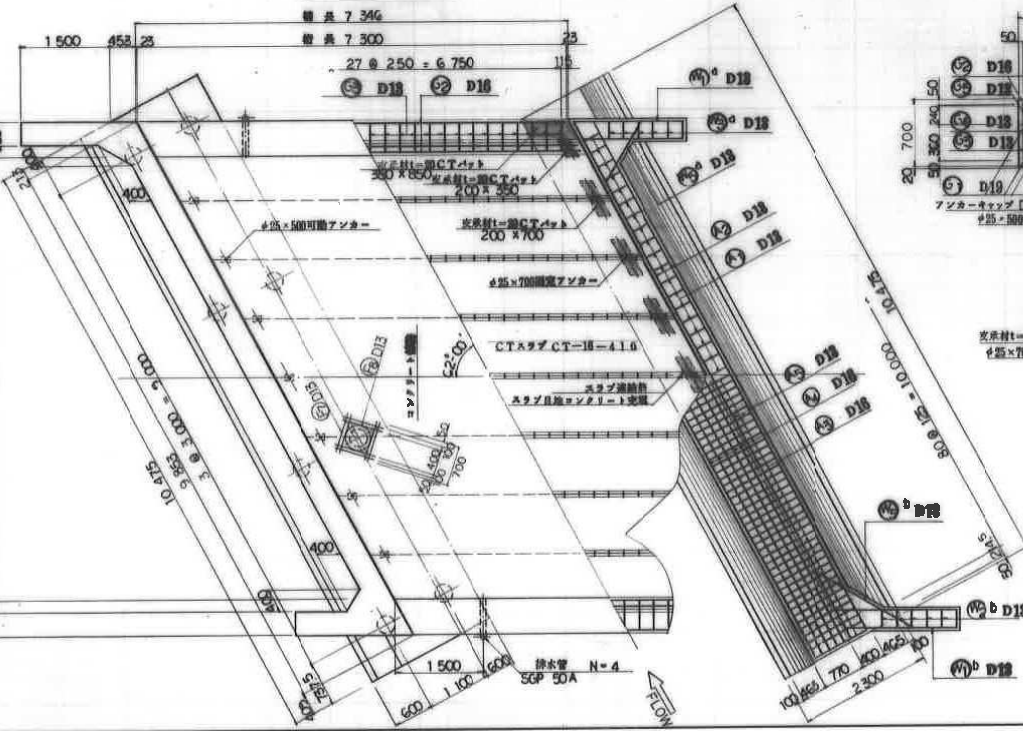
構造図

配筋図

高欄詳細図

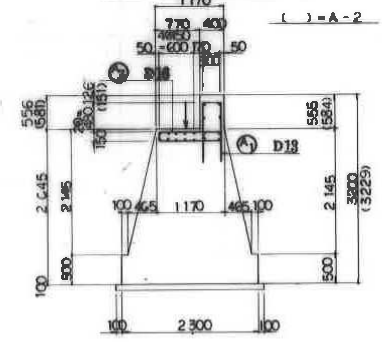
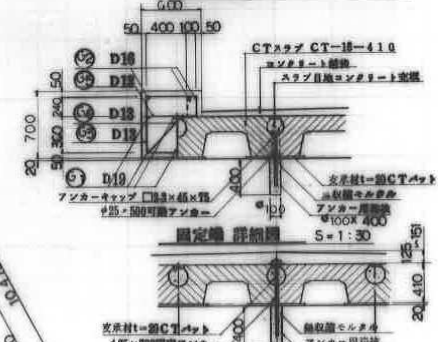


平面図



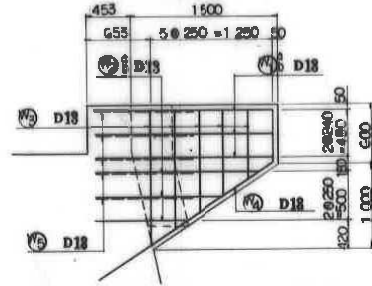
地盤可動端 S=1:30

断面図 S=1:50



固定端詳細図 S=1:30

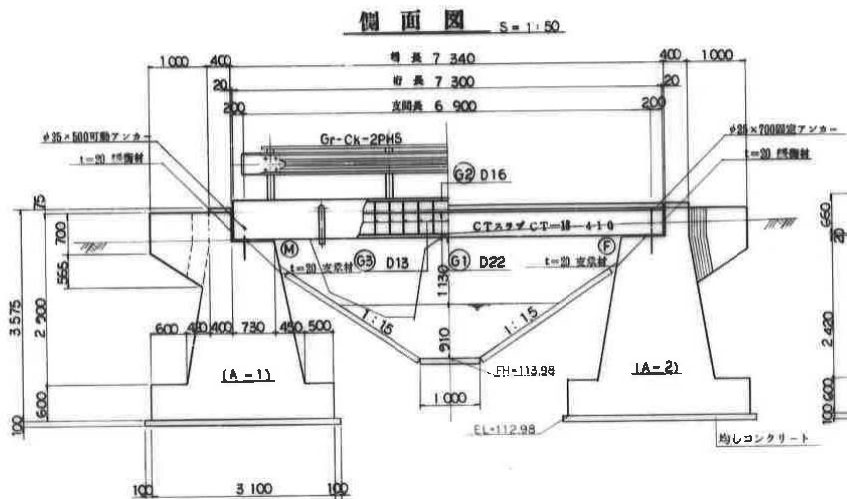
翼壁配筋図 S=1:30



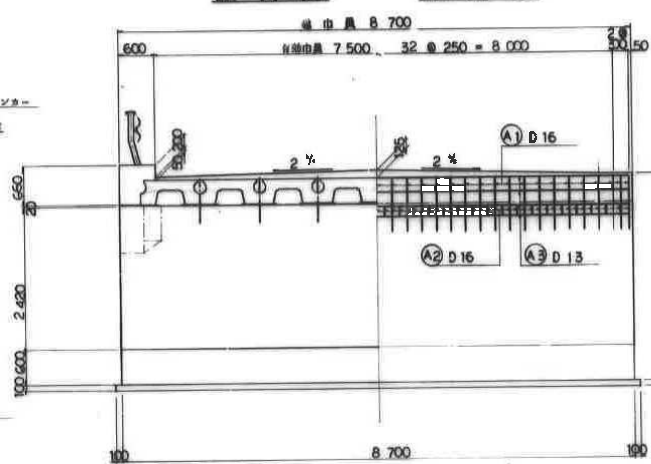
8028 桜小橋
桁下: 2.5m

図面の名称		図面番付
第9号橋梁工		
縮尺	図示	
測 量	昭和 年 月 日終了	
設 計		
製 図		
図 検 査		

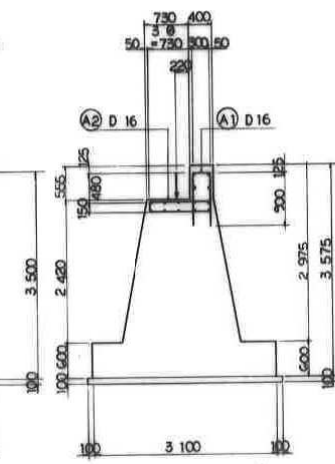
第2号 橋梁工



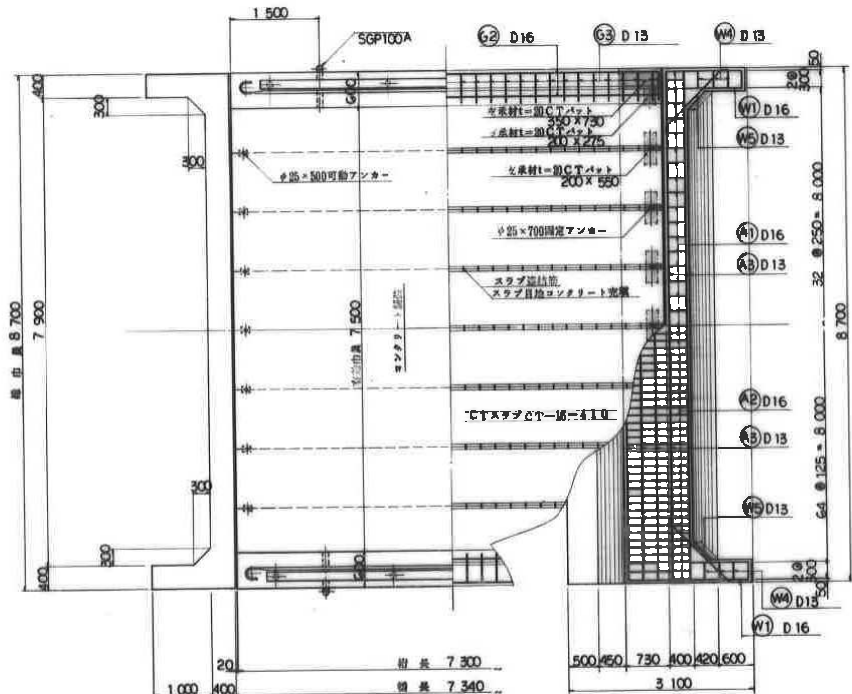
橋台 正面図 配筋図 S=1:50



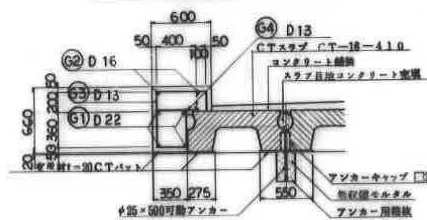
断面図 S=1:50



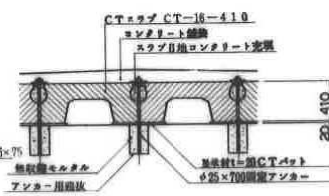
平面図 S=1:50



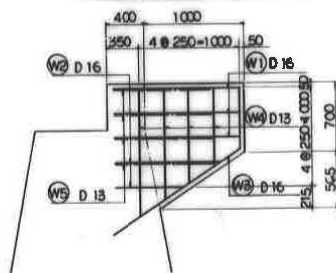
基礎・可動端詳細図 S=1:30



固定端詳細図 S=1:30



欄間配筋図 S=1:30



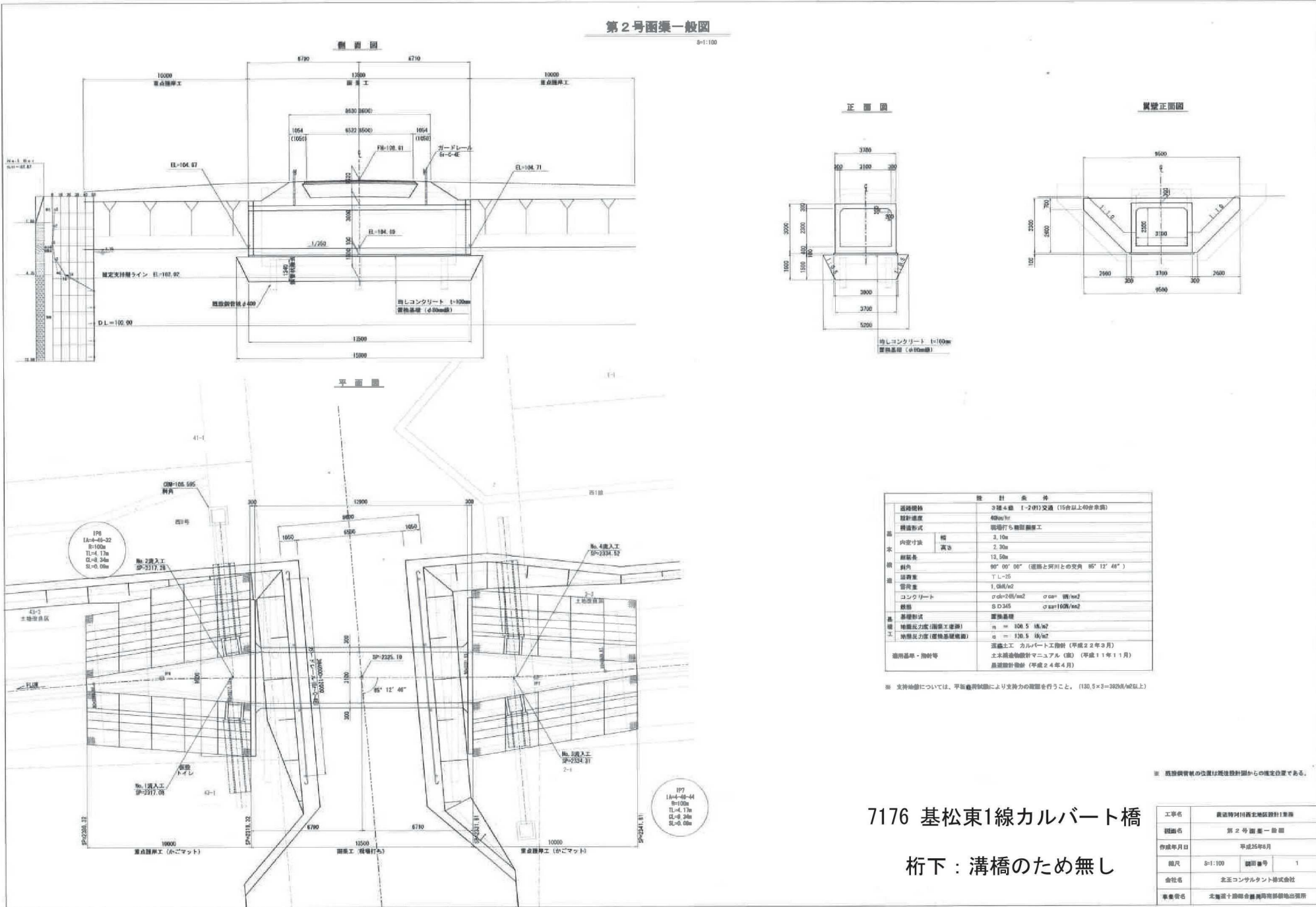
8029 桜見橋

桁下 : 2.0m

運営組織事業 大正地区 第12号明渠排水	
図面の名称	図面番号
第2号 橋梁工	2-1
測 量	昭和 年 月 日終了
設 計	
製 図 関	
図 複 写	

第2号函渠一般図

0=1/100



設計条件		
道路種別	3種4線 1-2(01)交通 (15m以上40m未満)	
設計速度	40km/hr	
構造形式	現場打ち鉄筋コンクリート	
断面	内空寸法	3,10a
	高さ	2,30a
傾斜	縦向き	1/2,50a
	斜角	90° 00' 00" (道路と河川との交角 85° 12' 48")
構造	床面	T.L.-25
	管径	1,000mm
コンクリート	強度	σ _{ck} =20N/mm ² σ _{sp} = $\frac{1}{100}$ mm/m
	鉄筋	S D 345 σ _{sp} =1/600mm/m
基礎	基礎形式	基礎基礎
	基礎掘削深度(掘削工費)	h = 106.5 mm/m ²
地盤掘削深度(掘削基礎掘削)	σ	σ = 136.5 mm/m ²
	構造上工 カルバート工設計 (平成22年3月)	土木学会地盤設計マニュアル (第2版) (平成11年11月)
適用標準 - 附等	土木学会地盤設計マニュアル (第2版) (平成11年11月)	
	基礎設計者 (平成24年4月)	

※ 支持軸部については、平面載荷試験により支持力の確認を行うこと。(130.5×3=392mm²以上)

※ 既設鋼管杭の位置は既設設計図からの確定位置である。

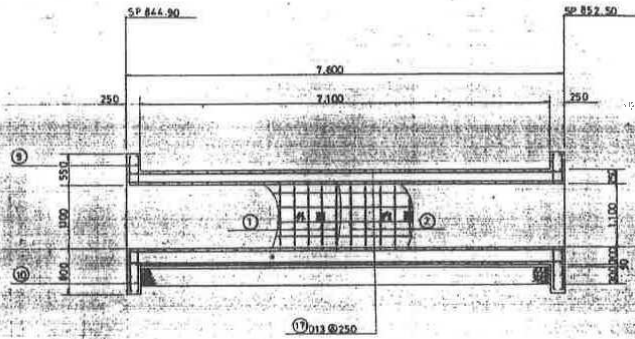
7176 基松東1線カルバート橋

桁下：溝橋のため無し

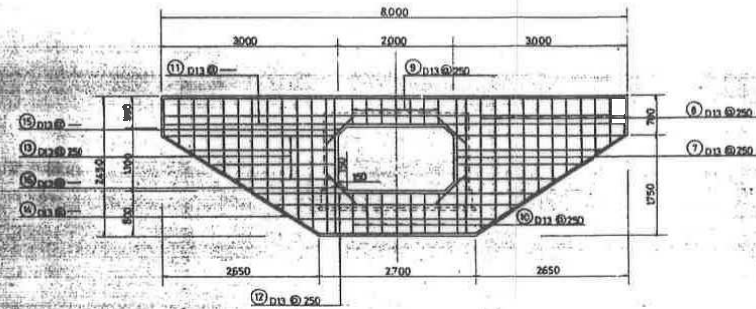
工事名	農道特対付西土地保設計1事業		
図面名	第2号函渠一般図		
作成年月日	平成26年8月		
縮尺	0=1/100	図面番号	1
会社名	北三コンサルタント株式会社		
事業名	北塩沼十郎町合葬墓所有部地出願所		

側面図

S=1:50

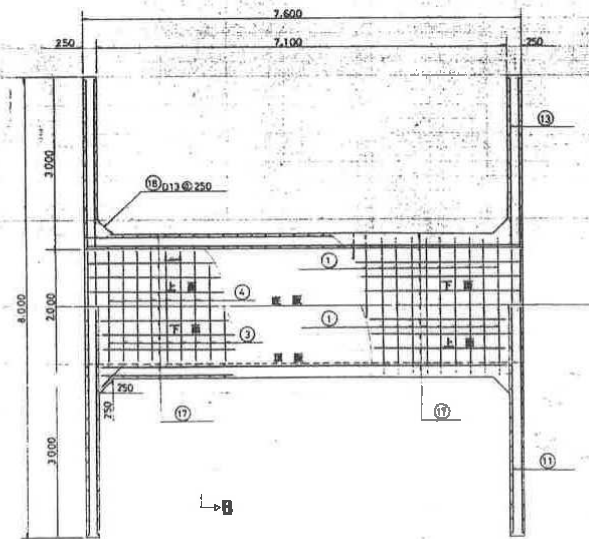


A-A

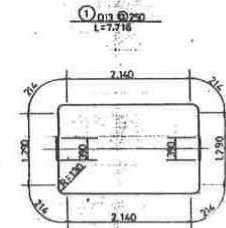
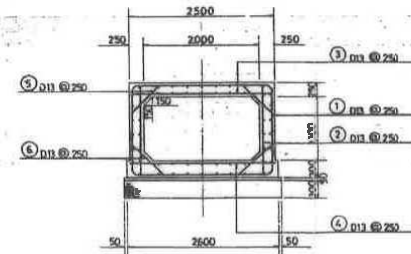


平面図

S=1:50



B-B



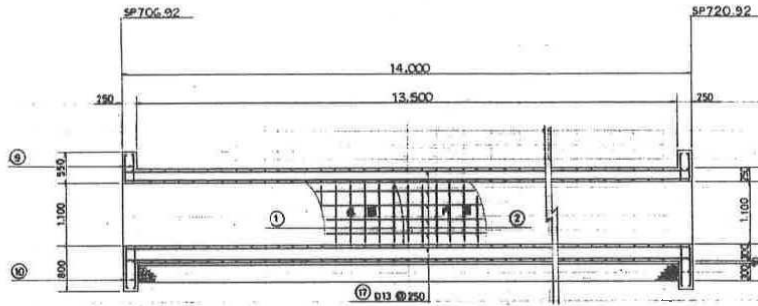
7177 広野西1線カルバート橋

桁下：溝橋のため無し

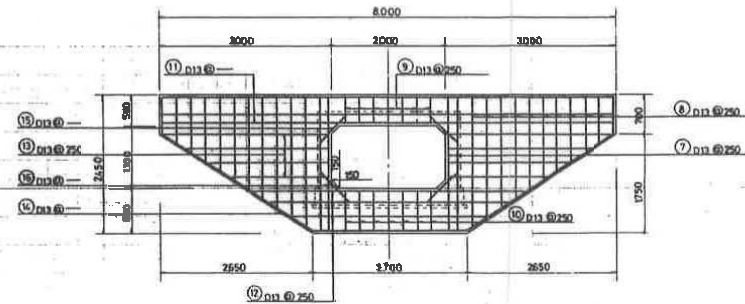
国営建設委員会管理	
図面の名称	図面番号
川野地区 S=1/50	8-6
第3号国庫工	
期	昭和4年 月 日
設計	
監理	
調査	
年度	
事務所長	事務所主任
監督員	監督員主任

側面図

8-1:50

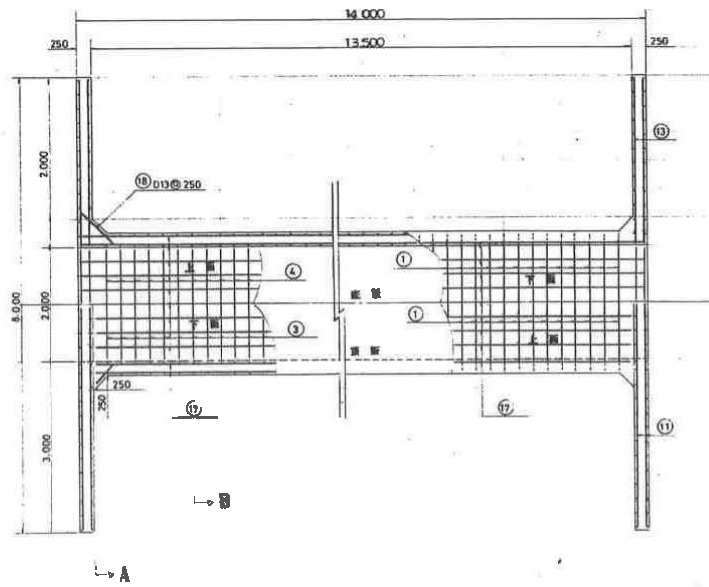


A-A

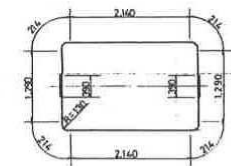


平面図

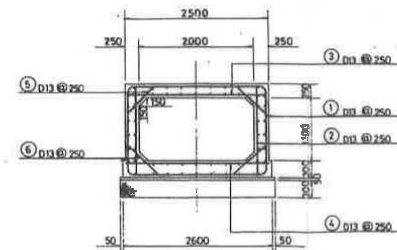
8-1:50



D13 @ 250
L=7.716



B-B



7178 広野22号カルバート橋

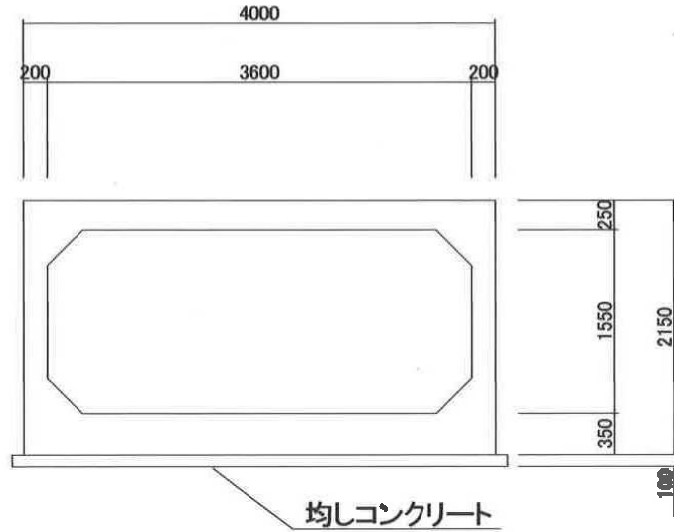
桁下：溝橋のため無し

建設物所在地公表事項	
図面の名称	図番番号
川野地区 8-1/90	8-5
図4号欄施工	
新 設	昭和 年 月 日竣工
設 計	
監 理	
図 解	
承認所長	承認明主任
主 査 課 長	主 査 課 主任

橋 梁 一 般 図

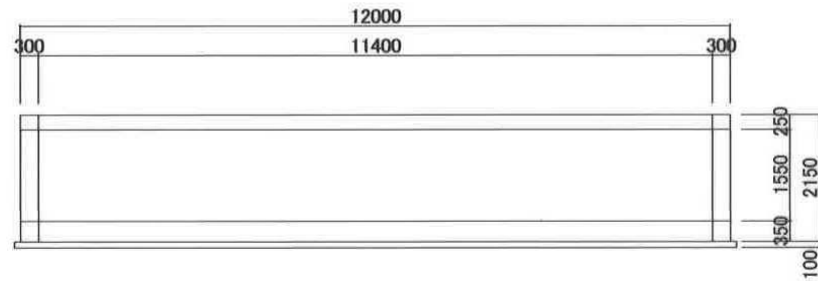
側 面 図

S=1:50



断 面 図

S=1:100



橋梁番号	7180	橋梁コート (15m以上)
橋梁名	清川西2線カルバート橋	
路線番号	7201	
路線名	上清川・川西西2線線	
平成 30 年 3 月 現在		

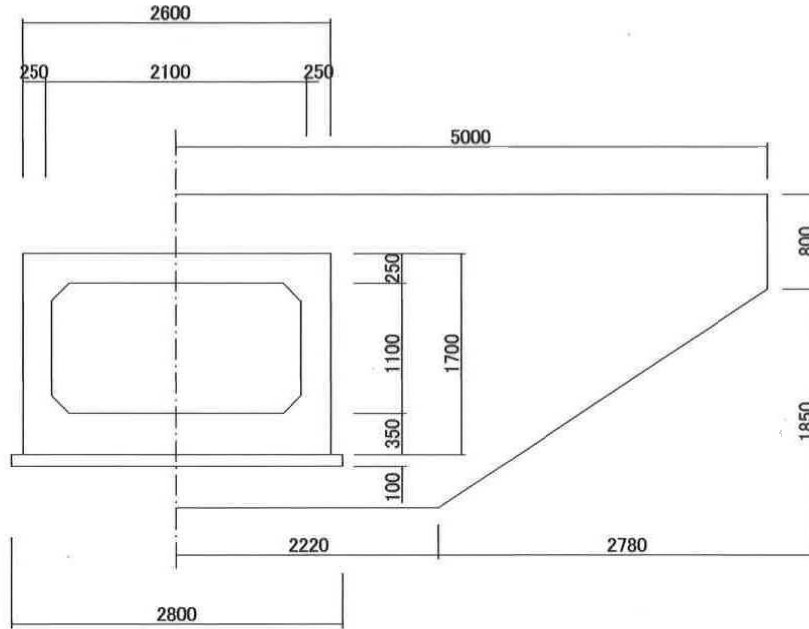
7180 清川西2線カルバート橋

桁下：溝橋のため無し

橋 梁 一 般 図

側 面 図

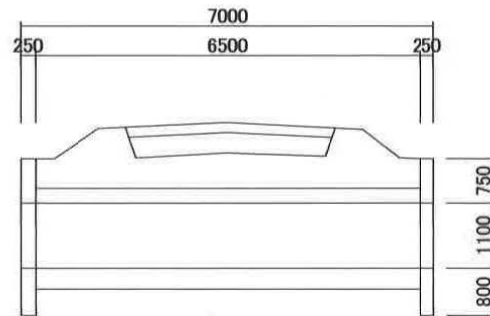
S=1:50



橋梁番号	7181	橋梁コード (15m以上)
橋梁名	別府南17線カルバート橋	
路線番号	7311	
路線名	別府・南17線線	
平成 30 年 3 月 現在		

断 面 図

S=1:100



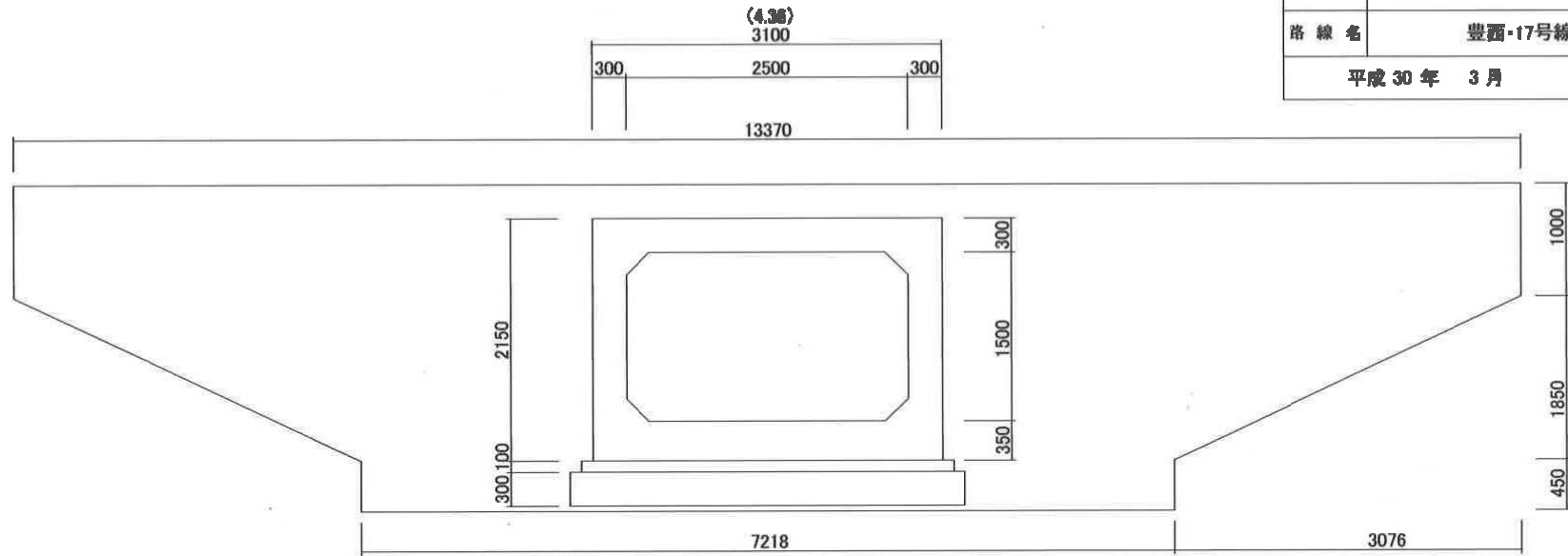
7181 別府南17線カルバート橋

桁下：溝橋のため無し

橋 梁 一 般 図

側 面 図

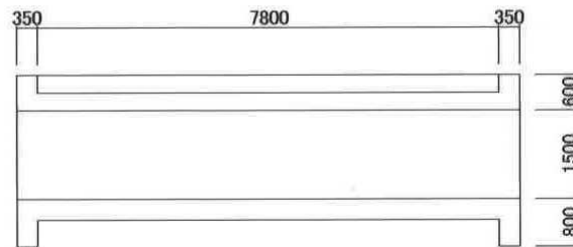
S=1:60



橋梁番号	7182	橋梁コード (15m以上)	
橋梁名	基松4号カルバート橋		
路線番号	7320		
路線名	豊西-17号線		
平成 30 年 3 月 現在			

断 面 図

S=1:100

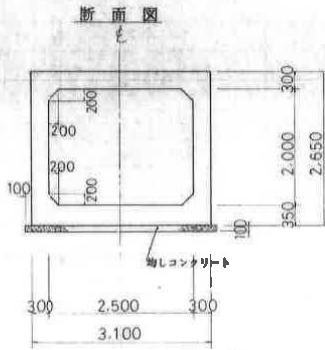
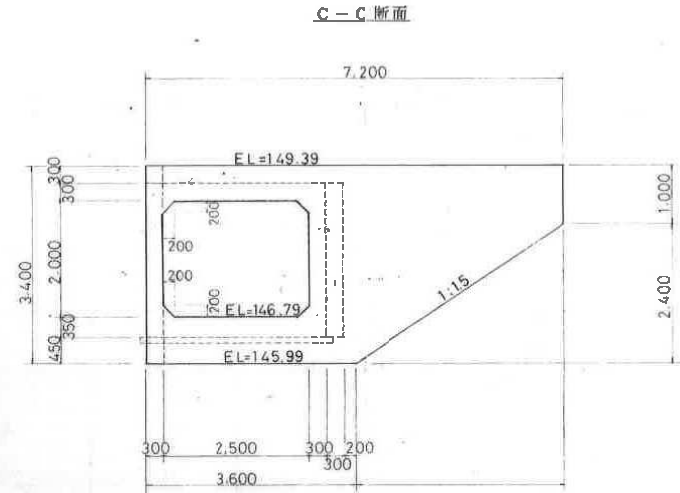
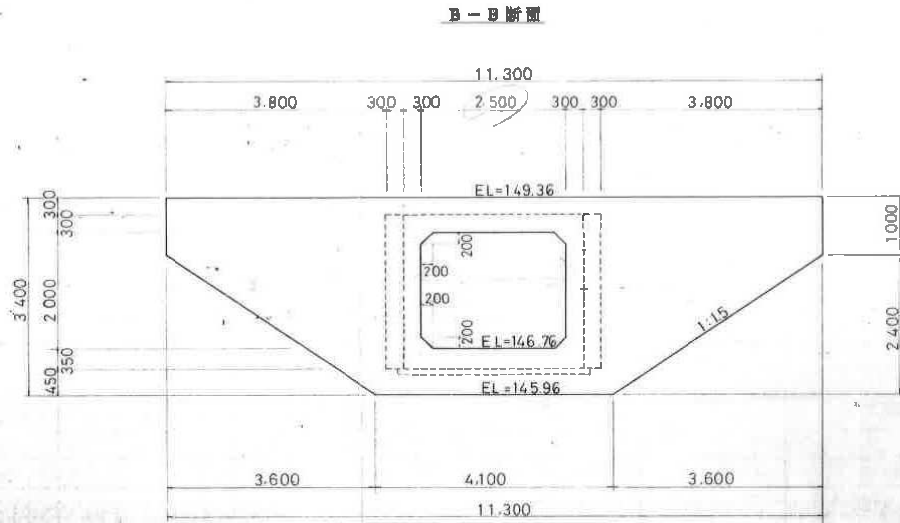


7182 基松4号カルバート橋

桁下：溝橋のため無し

ボックスと道路の差角度が45° の為
道路台帳で登録される橋延長は
ボックス幅 $3.1m \times \sqrt{2} = 4.38m$ となります。

函渠工一般図 (2)
S = 1:50



8024 中島第1カルバート橋
桁下：溝橋のため無し

200%

管正南地区農村総合整備モデル事業
電機設備用水施設等調査設計業務

図面の名称	図面番号
函渠工一般図 (2)	
期 日	昭和 年 月 日
設 計	
監 査	
製 図	
機 器	
材 質	